

<BBD バッグボードリスト>

パーツ料金表

※取扱説明書を参考に、ご購入希望のパーツNO・数量を記載の上、以下の宛先までご連絡をお願い致します。

info@spalding.co.jp

送料・手数料を含めたお見積り金額をメールにて返答させていただきます。

商品名	品番	パーツNo.	必要数	パーツ品番	パーツ名	取扱価格	税込価格
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	1	1	60028801	タンク	10,534	11,587
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	2	1	108904	ホイールロッド	206	227
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	3	2	266200	ホイール	163	179
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	4	1	901514	トップボール	2,000	2,200
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	5	1	FR908246	ミドルボール	2,433	2,676
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	6	1	901438	ボトムボール	2,959	3,255
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	7	2	203679	ヘックスボルト	49	54
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	8	4	201642	スベーター	33	36
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	9	5	203063	ナット	16	18
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	10	2	908601	タンクストラット	591	650
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	11	1	201625	ボルト	60	66
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	12	6	203218	フラットワッシャー	16	18
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	13	1	203099	ナイロンインサートロックナット	27	30
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	14	5	206340	ナット	33	36
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	15	6	205528	ヘックスフランジボルト	16	18
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	16	6	203100	ヘックスフランジナット	27	30
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	17	2	207550	ブッシュナット	163	179
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	18	2	206303	フラットワッシャー	27	30
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	19	1	108900	ホイールブラケット	244	268
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	20	1	202587	スベーター	16	18
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	21	1	901245	リング (赤)	4,687	5,156
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	22	1	600138	ボールキャップ	54	59
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	23	4	908599	エレベーターチューブ	493	542
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	24	1	203617	タンクキャップ	81	89
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	25	1	501720	高さ調節ラベル	54	59
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	26	1	204290	ネット	184	202
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	27	1	201160	パワル	195	215
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	28	1	201159	ラチェット	526	579
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	29	2	90096401	バックボードブラケット	542	596
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	30	1	206305	クレビスピン	33	36
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	31	1	208452	カスケット	233	256
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	32	4	204961	ヘックスボルト	16	18
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	33	1	201129	スベーター	38	42
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	34	1	901418	リング	6,134	6,747
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP			9791055	バックボード	16,218	17,840
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	35	1	206360	ヘックスボルト	76	84
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	36	5	206304	ボルト	1,176	1,294
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	37	1	201125	ラチェットスプリング	65	72
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	38	2	201651	スベーター	233	256
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	39	1	208760	スプリング	206	227
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	40	1	203470	フラットワッシャー	65	72
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	41	1	200318	スラムジャムラインフォースメントブラケット	146	161
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	42	1	206048	T字ボルト	87	96
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	43	1	900033	スラムジャムブラケット	759	835
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	44	1	203795	スペシャルナット	27	30
42インチ ポリカーボネイトボードタブル BE	7A1055JP	45	1	600272	ベースキャップ	222	244

発送日:



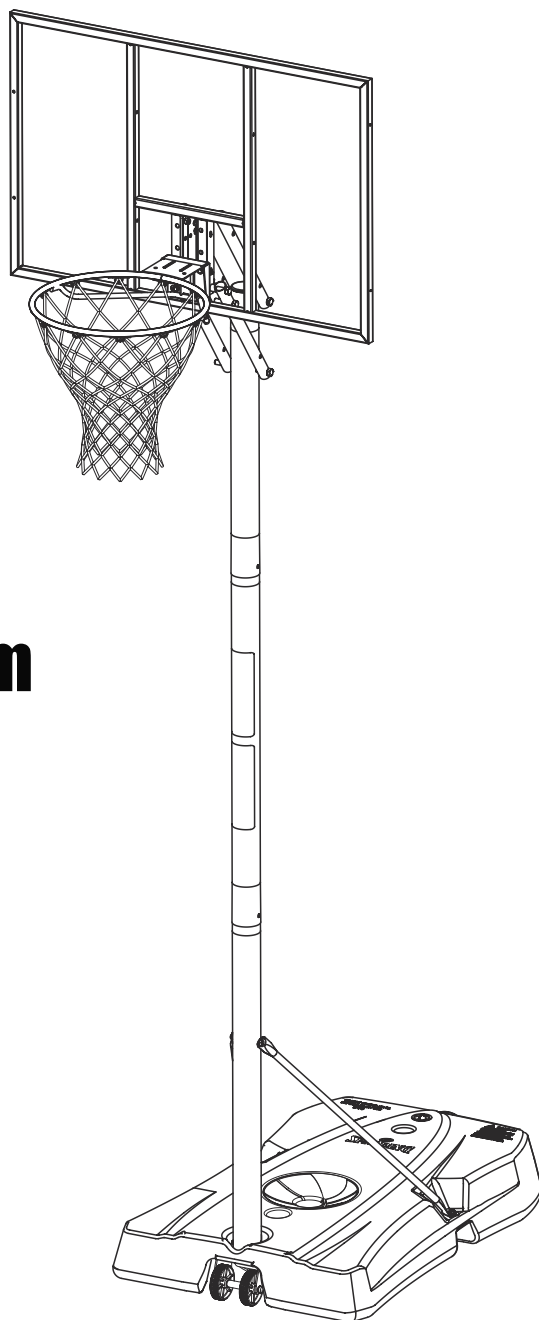
Portable Basketball System オーナーマニュアル



こちらのQRコードから
組立て動画がご覧になれます

お客様へ

こちらのオーナーマニュアルには保証書が
ついております。お読みいただいた後も、
このオーナーマニュアルを大切に保管して
ください。



安全にご使用いただくためにもこの説明書をよくお読みください。

本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

仕様

品番	: 7A1055JP
ボード	: ポリカーボネイト製
リング・ポール	: スチール製
タンク	: プラスチック製

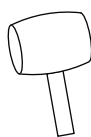
お問合せ先

スポルディング・カスタマーセンター
(株式会社ノアロジスティック内)
〒340-0813
埼玉県八潮市木曽根 1 3 5 9
TEL 048-999-1151 (平日 9:00 ~ 17:00)
Eメール info@spalding.co.jp

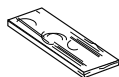
組立に必要なもの



●組立人数2人



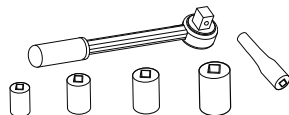
●木槌もしくはトンカチ



●使わない段ボールや
廃木材などの床に敷けるもの



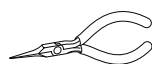
●作業台



●左記サイズのレンチかソケットレンチ、
もしくは調整式レンチのいずれかを2つ
7/16" 1/2" 9/16" 3/4"
(約11mm) (約12mm) (約13mm) (約19mm)



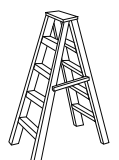
●安全ゴーグル



●ラジオペンチ



●水もしくは砂
(水/約117ℓ 砂/約181kg)



●脚立



組立・使用前の準備



- 箱からすべてのパーツを取り出してください。ポールはタンクの中に入っています。ボルトやナットなど細かいパーツはポールの中に入っています。
- 必ず大人2人で組立を行ってください。
- 組立に使用する工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 屋外で組立を行う場合、雨天や荒天での組み立てはおやめください。雨によりボード、ポールタンク、その他のパーツが滑りやすくなり、風により組立中に製品が転倒する恐れがありますので大変危険です。
- 製品の組立を行う時は、広いスペースのある場所で行ってください。狭い場所で組立を行うと、パーツをなくしたり製品の破損、またはその他の財物の破損の原因になります。
- 体調の悪い時やけがをしている時はご使用をお控えください。
- ご使用前は、必ず準備体操(ストレッチ運動)を行ってからご使用ください。



下記警告サインをご理解の上、この取扱説明書をお読みください。
警告: 指示に従わない場合、または製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
注意: 指示に従わない場合、または製品の取り扱いを誤った場合、軽傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠ 使用上の注意 ⚠

⚠ 警告

- 本来の目的以外には使用しないでください。
- ご使用中、体に異常を感じた時は速やかにご使用を中止して医師の診断を受けてください。
- 製品の組立は、説明書をよく読み正確に行ってください。
- 組立が完了したら、タンクを水か砂で完全に満杯にしてください。タンクが水または砂で満たされていない時は、製品を立てないでください。製品が転倒して負傷や事故を引き起こす原因となります。
- ご使用の前に、各部取付箇所がしっかりと確実に固定され、弛みがないことを確認してください。また、製品に傷や亀裂などが無いかを確認してください。異常が発見された場合はご使用をおやめください。
- 製品が安定する平らな場所でご使用ください。安定が悪いと製品が転倒し負傷や事故を引き起こす原因となります。
- 風の強い日、雨の日や製品を設置している場所がぬかるんでいるなど、状態が悪いときはご使用をおやめください。製品の破損、または店頭により負傷や事故を引き起こす可能性があります。
- 重しとしてタンクに水を入れてご使用される場合、ご使用ごとに水漏れが無いかを必ずご確認ください。
- タンクの上に載ったり、重いものを載せたりしないでください。破損の原因になります。
- ポールの組立は、正確に確実に行ってください。行われていない場合、使用中や移動中に結合部分から抜ける場合があります、大変危険です。
- ご使用ごとにリング・ポールを点検し、腐食の兆候（さび、塗装のはがれ、傷）がある場合はエポキシ塗料で再塗装してください。もしさびが内部まで浸透している場合は、ただちに部品を交換してください。
- ポールに登ったりしないでください。
- ボード、ポール、リングまたはネットを含め、本製品のいかなる部品にもぶら下がらないでください。
- ダンクシュートは絶対にしないでください。
- お子様だけの使用、製品の移動、ボード部分の高さ調節は絶対におやめください。必ず監督できる保護者の方がお付添ください。
- ボード部分の高さ調節は必ず製品を倒した状態で行ってください。製品を立てた状態で行うと転倒や落下による事故を引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意

- 本組立に使用する工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 必ず周囲の安全を確認してからご使用ください。周りの人に迷惑をかけるような場所での使用はおやめください。
- 製品の移動、ボード部分の高さ調節の際は手や指を可動パーツにはさまれないよう注意してください。
- 製品を移動する際は、重しに水を使用している場合は、一度タンクから水を抜いて行ってください。
- 製品を移動する際は、タンクを地面に引きずらないようにしてください。タンクに穴が開き破損の原因となります。
- ご使用の際は、アクセサリ（指輪、時計、ネックレスなど）を身に着けないでください。ネットにからまり、負傷や破損事故を引き起こす場合があります。
- 本製品は過激な競技用ではなく、家庭などにおけるレクリエーション用として設計製造されていますので、注意してください。
- 本製品は地面からリングまでの高さを245cmから305cmまで5段階調節可能です。それ以下またはそれ以上の高さには調節できませんので、ご注意ください。

⚠ 保管上の注意 ⚠

⚠ 警告

- 台風や荒天時など、風の強い日は風にさらされない場所に保管するか製品を倒して保管してください。
- タンクの水は凍らないようにしてください。タンクの破損に原因となる場合があります。氷点下で保管、使用する場合は、タンクの水に約8ℓの不凍液を加えてください。

⚠ 注意

- 熱源、火気には絶対に近づけないでください。
- 高温、多湿な場所では保管しないでください。
- 本製品の耐久性は設置環境、使用状況などにより異なります。また、殺虫剤、除草剤、塩分などの腐食性のある物質により、本製品の寿命は左右されます。

組み立てを始める前に

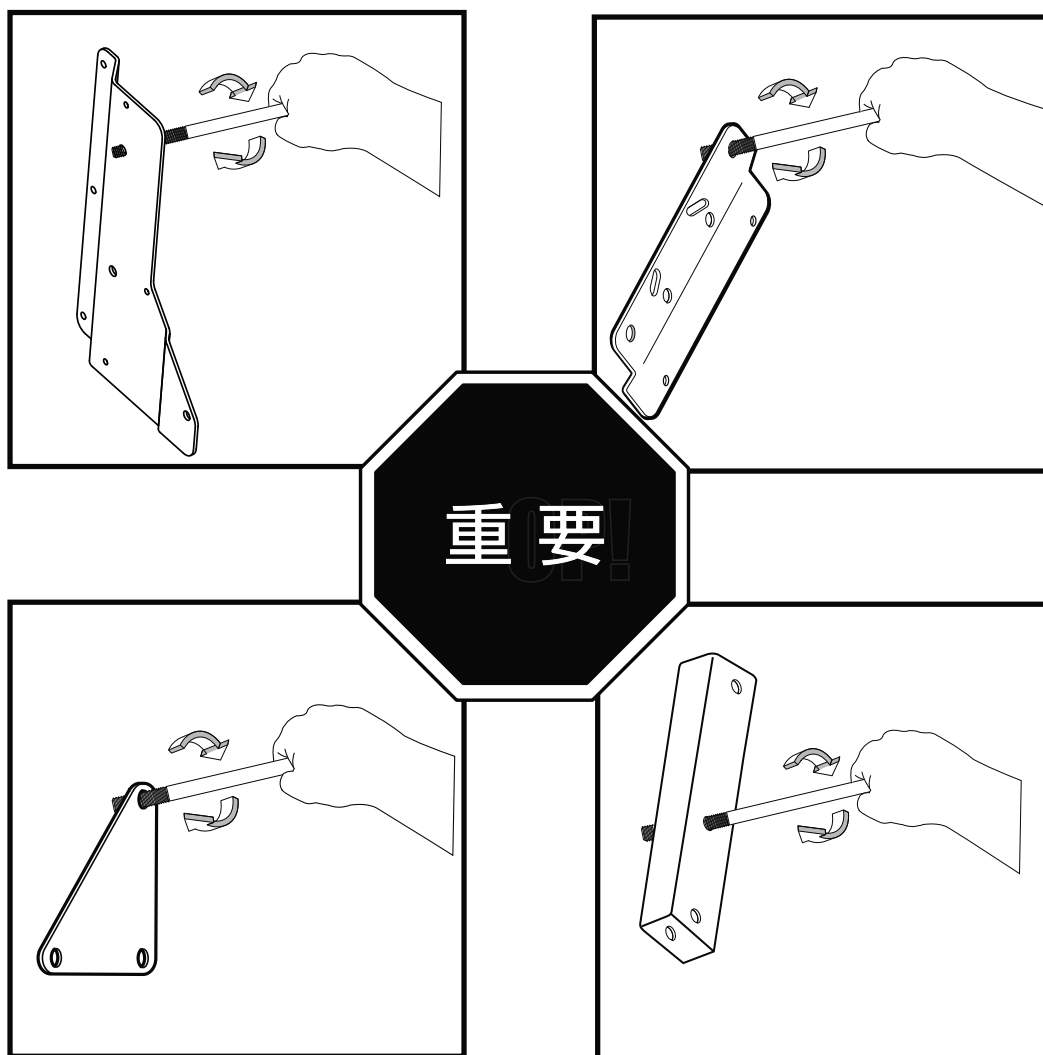
パーツの確認

箱からすべてのパーツを取り出してください。

ポールはタンクの中に入っています。

ボルト・ナットなどの細かいパーツはポールの中に入っています。

ネジ通し穴の確認



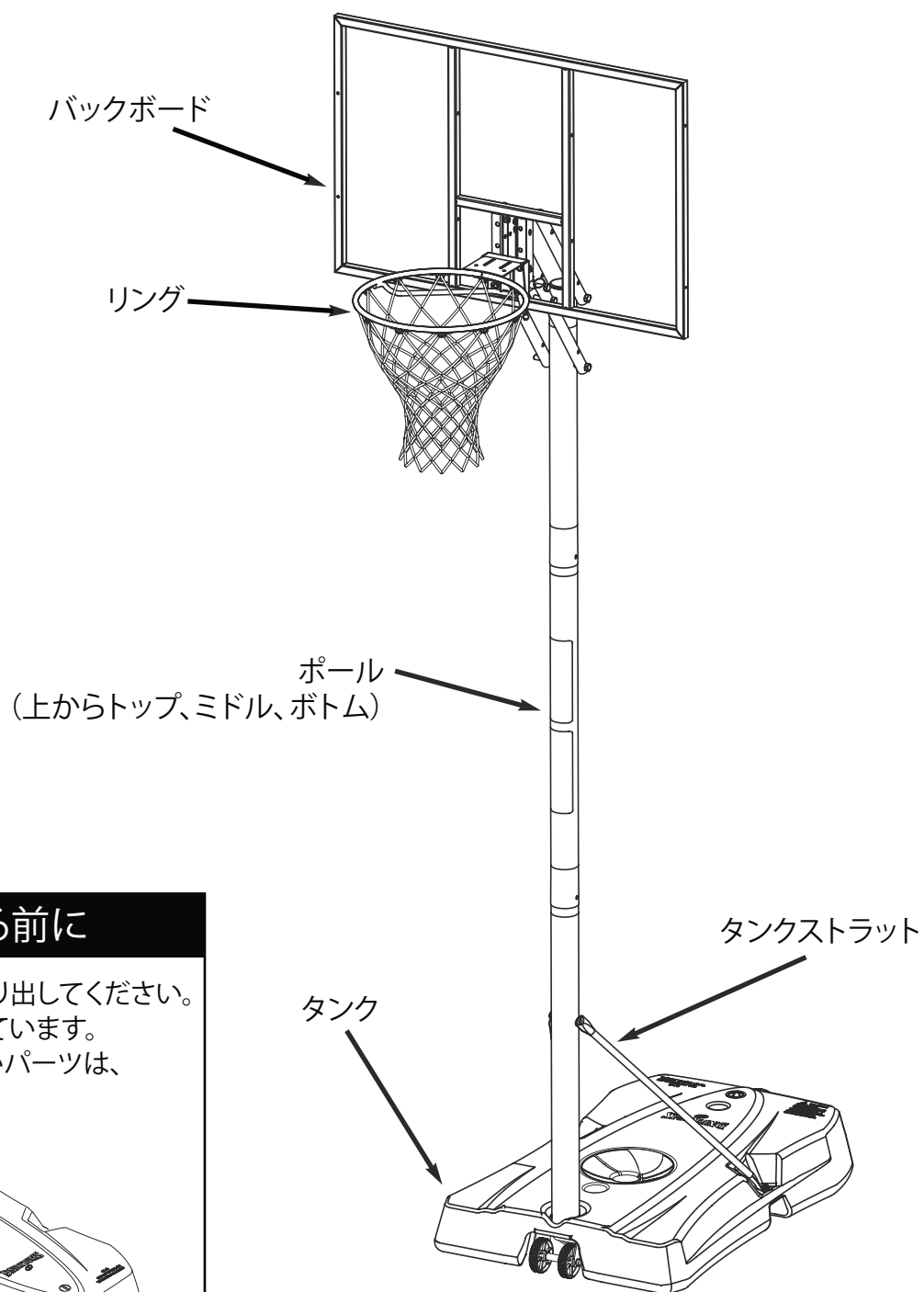
塗装を施してあるパーツについては、塗装の厚みでボルトが穴に入りにくい場合がありますので、上の図のようにネジのギザギザの部分だけを穴に通し、上下左右にこねるように回してください。穴の内側の塗装がはがれて、ネジが通りやすくなります。

◇ご注意

あまり強く回し過ぎますとボルトを傷める場合があります。

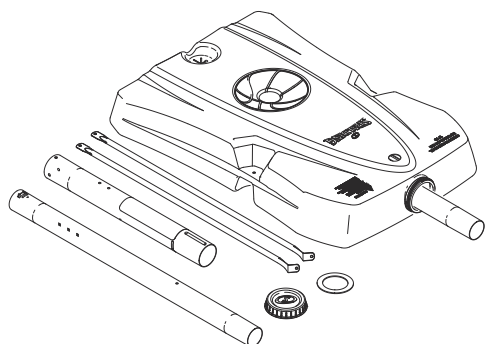
図の中のパーツは本製品の形状とは異なり、本製品には含まれていないものもあります。

構成パーツの確認



組立を始める前に

箱からすべてのパーツを取り出してください。
ポールはタンクの中に入っています。
ボルトやナットなどの細かいパーツは、
ポールの中に入っています。



パーツリスト

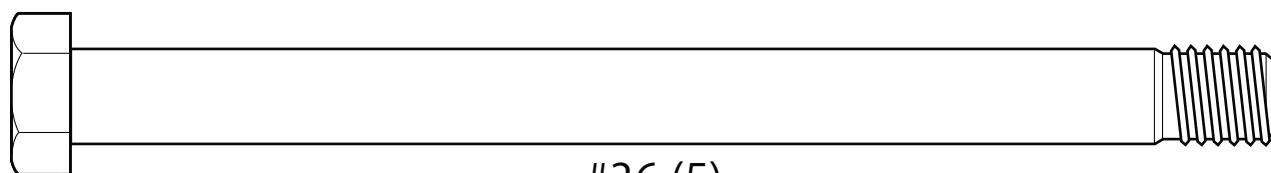
☒	パーツNo.	数量	管理 No.	名称	☒	パーツNo.	数量	管理 No.	名称
☐	1	1	60028801	タンク	☐	23	4	908599	エレベーターチューブ
☐	2	1	108904	ホイールロッド	☐	24	1	203617	タンクキャップ
☐	3	2	266200	ホイール	☐	25	1	501720	高さ調節ラベル
☐	4	1	901514	トップポール	☐	26	1	-	ネット
☐	5	1	FR908246	ミドルポール	☐	27	1	201160	パウル
☐	6	1	901438	ボトムポール	☐	28	1	201159	ラチェット
☐	7	2	203679	ヘックスボルト (認識表参照)	☐	29	2	90096401	バックボードブラケット
☐	8	4	201642	スペーサー (認識表参照)	☐	30	1	206305	クレビスピン
☐	9	5	203063	ナット (認識表参照)	☐	31	1	208452	ガasket
☐	10	2	908601	タンクストラット	☐	32	4	204961	ヘックスボルト (認識表参照)
☐	11	1	201625	ボルト (認識表参照)	☐	33	1	201129	スペーサー (認識表参照)
☐	12	6	203218	フラットワッシャー (認識表参照)	☐	34	1	-	バックボード
☐	13	1	203099	ナット (認識表参照)	☐	35	1	206360	ヘックスボルト (認識表参照)
☐	14	5	206340	ナット (認識表参照)	☐	36	5	206304	ボルト (認識表参照)
☐	15	6	205528	ヘックスフランジボルト (認識表参照)	☐	37	1	201125	ラチェットスプリング
☐	16	6	203100	ヘックスフランジナット (認識表参照)	☐	38	2	201651	スペーサー (認識表参照)
☐	17	2	207550	プッシュナット	☐	39	1	206760	スプリング
☐	18	2	206303	フラットワッシャー (認識表参照)	☐	40	1	203470	フラットワッシャー
☐	19	1	108900	ホイールブラケット	☐	41	1	200318	スラムジャムリインフォースブラケット
☐	20	1	202587	スペーサー (認識表参照)	☐	42	1	206048	T字ボルト
☐	21	1	-	リング	☐	43	1	900033	スラムジャムブラケット
☐	22	1	600138	ポールキャップ	☐	44	1	203795	スペシャルナット
					☐	45	1	600272	タンクキャップ

※パーツの予備が入っている場合があります。

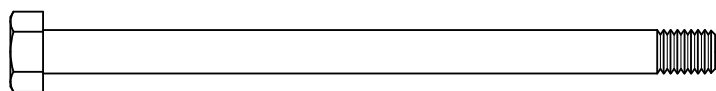
※ボルトやナットなどは、形が類似したパーツをいくつも使用します。

スムーズに組立を行うためにも、パーツ認識表でパーツを仕分けしてから組立を始めてください。

パーツ認識表(ボルト)



#36 (5)



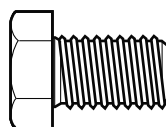
#11 (1)



#7 (2)



#35 (1)



#32 (4)



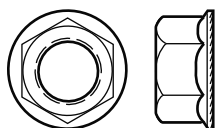
#15 (6)



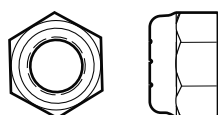
#42 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。

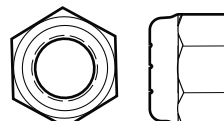
パーツ認識表(ナット)



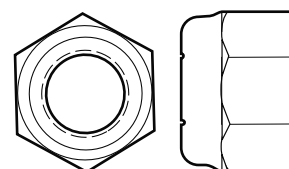
#16 (6)



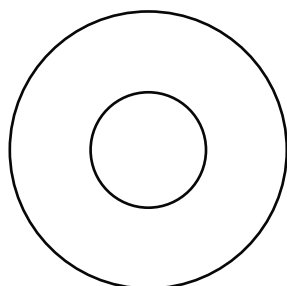
#13 (1)



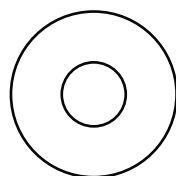
#9 (5)



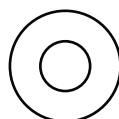
#14 (5)



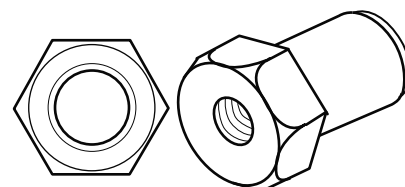
#40 (1)



#12 (6)



#18 (2)



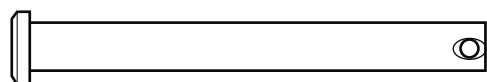
#44 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。
※一部のナットには、締めた後に
ゆるまないよう樹脂が入っています。

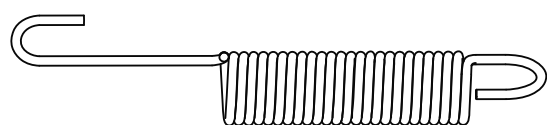
パーツ認識表(その他パーツ)



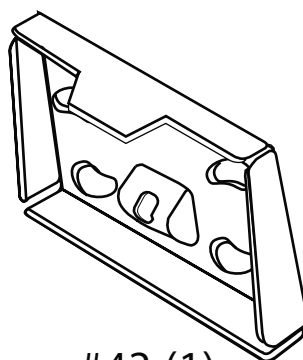
#33 (1)



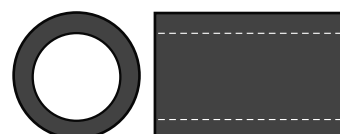
#30 (1)



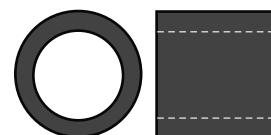
#37 (1)



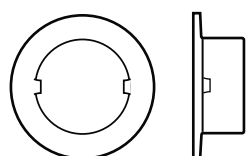
#43 (1)



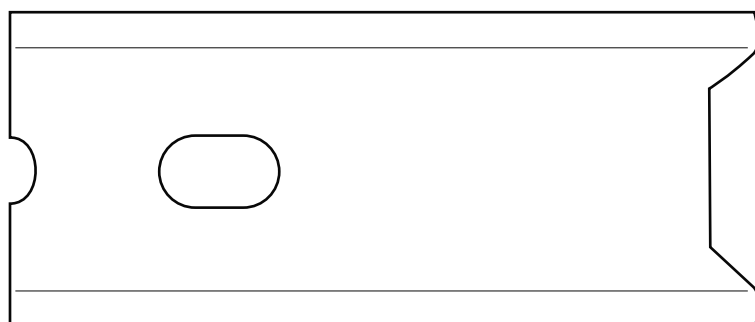
#20 (1)



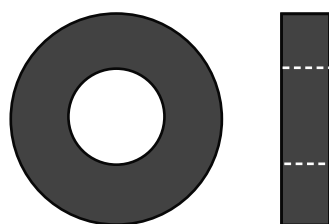
#8 (4)



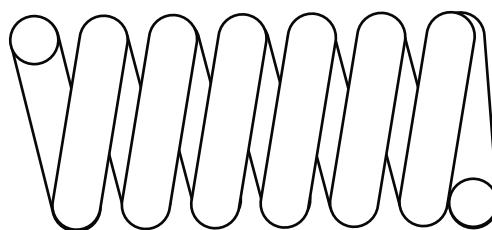
#17 (2)



#41 (1)



#38 (2)



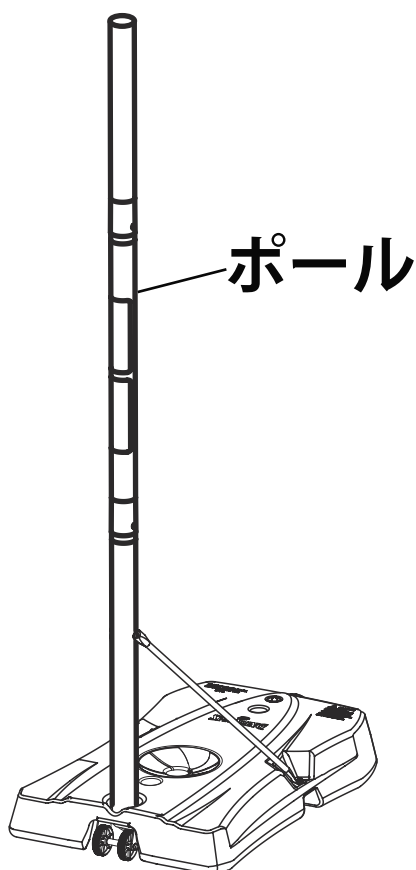
#39 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。

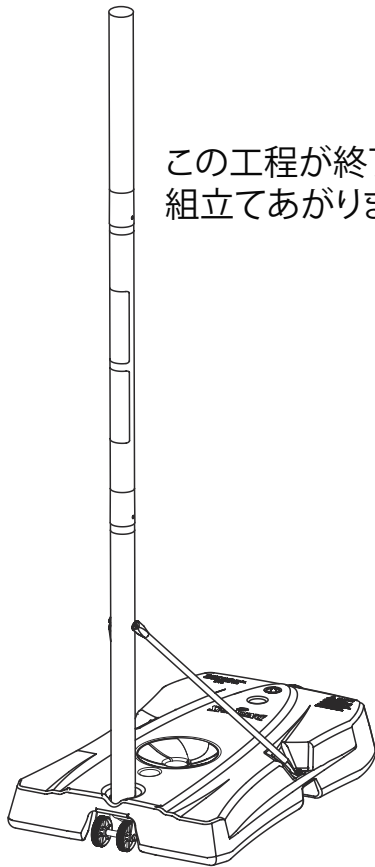


注意

ポールは一度差し込んでしまうと
外すことは出来ませんので必ず
それぞれのポールを確認した後に
作業を行ってください。



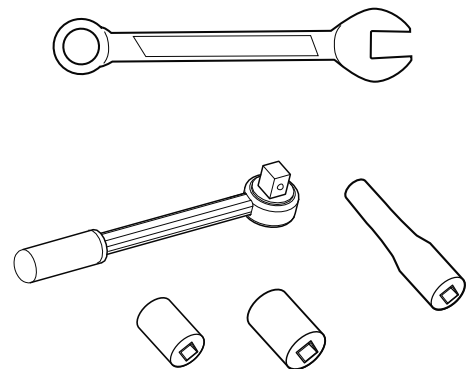
工程1 ベース部分の組立



この工程が終了すると左図のように組立てあがります。

本工程に必要なもの

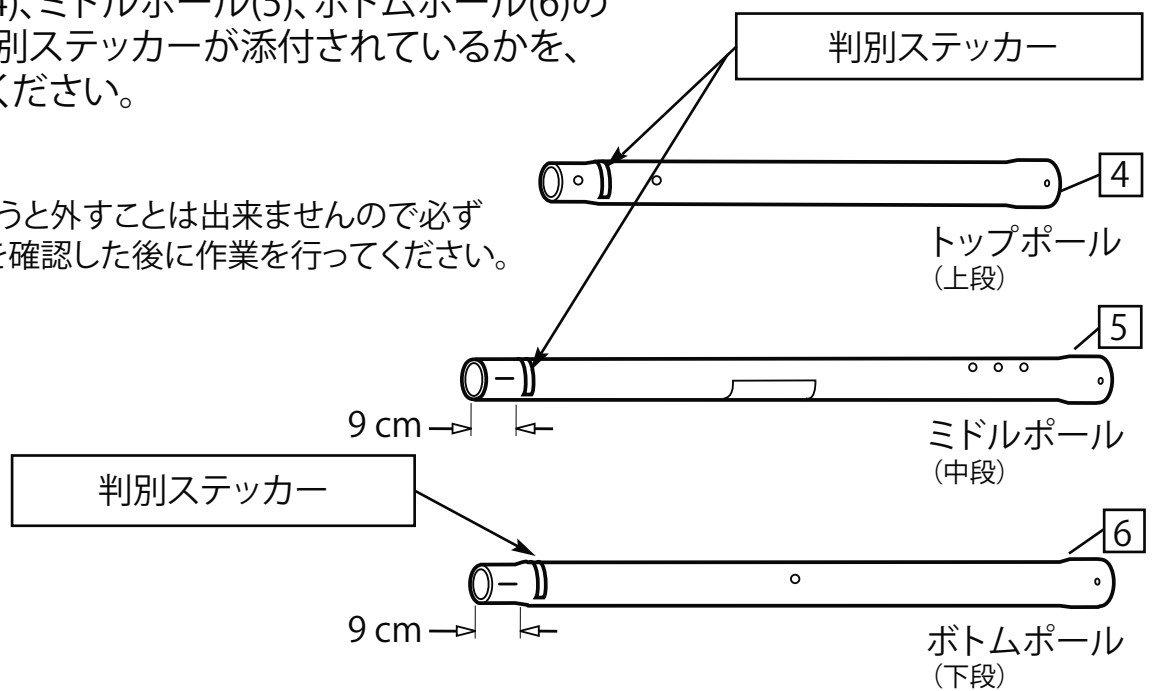
- 下記サイズのレンチかソケットレンチ
1/2" 9/16"
(約12mm) (約13mm)



- 1 トップポール(4)、ミドルポール(5)、ボトムポール(6)の各ポールに判別ステッカーが添付されているかを、必ず確認してください。

<注意>

一度差し込んでしまうと外すことは出来ませんので必ずそれぞれのポールを確認した後に作業を行ってください。



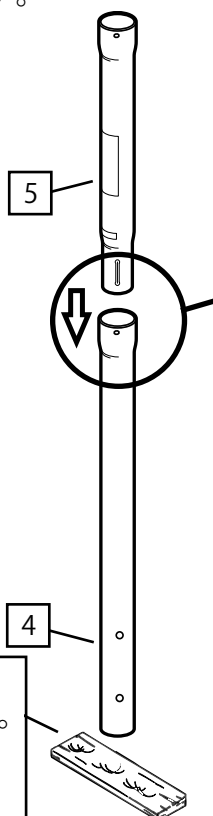
2

ミドルポール(5)の頂点から約9cmのところに線を引いてマークしてください。この時、ポールの塗料は剥がさないでください。
ミドルポール(5)をトップポール(4)に差し込んでください。
この際、ポールの口がつぶれないように、使わない段ボールや廃材木等を地面に敷き、地面にしっかりと叩き付けて差し込んでください。



注意

適切に組立を行うと、トップポールとミドルポールの重なり部分が約9cmになります。

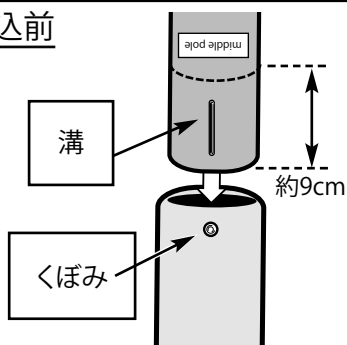


段ボールや廃材木を敷いてください。
(商品には含まれません。)

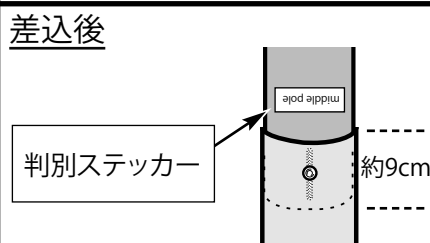


重要

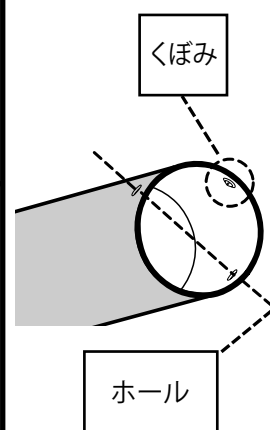
差込前



差込後



トップポール(4)のくぼみと、ミドルポール(5)の溝を、図のように合わせて組立を行ってください。



3

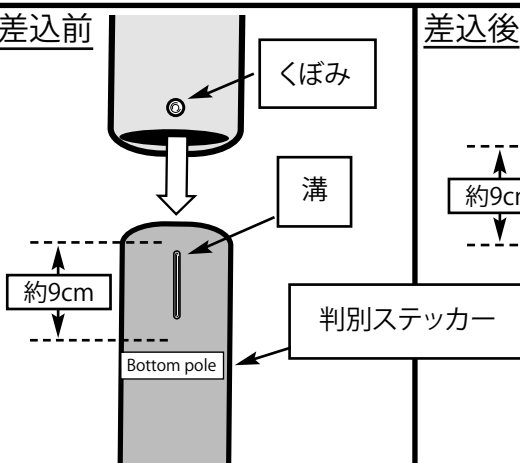
ボトムポール(6)の頂点から約9cmのところに線を引いてマークして下さい。この時、ポールの塗料は剥がさないでください。ボトムポール(6)に、トップポール(4)とミドルポール(5)を差し込んでください。
この際、ポールの口がつぶれないように、使わない段ボールや廃材木等を地面に敷き、地面にしっかりと叩き付けて差し込んでください。



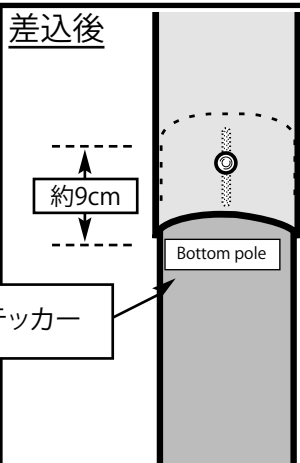
重要

ミドルポール(5)のくぼみと、ボトムポール(6)の溝を、図のように合わせて組立を行ってください。

差込前

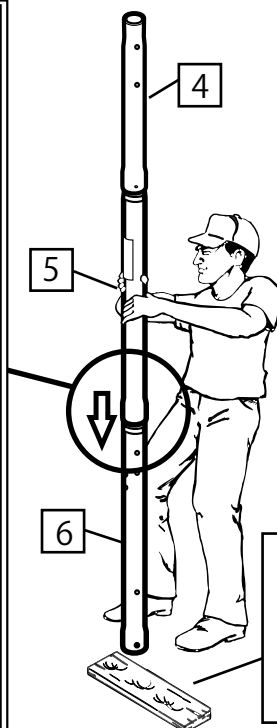


差込後



注意

適切に組立を行うと、ミドルポールとボトムポールの重なり部分が約9cmになります。



段ボールや廃材木を敷いてください。
(商品には含まれません。)

4 ホイールロッド(2)をホイールブラケット(19)に通し、両端にプッシュナット(17)を打ち込んでホイール(3)を固定してください。

次に、図のようにポールとタンクを連結させ、ヘックスボルト(7)できちんと固定してください。ここできちんと固定しないと、ホイールブラケットが外れたり、ポールが倒れる原因となりますのでご注意ください。

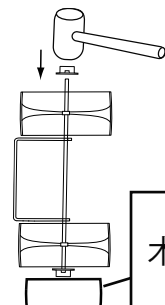


重要

警告ラベルが正面に向くようにポールを設置してください。



注意



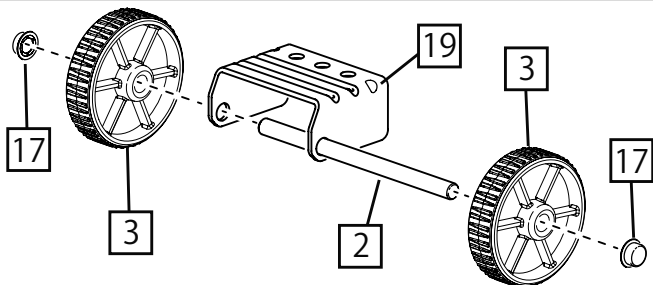
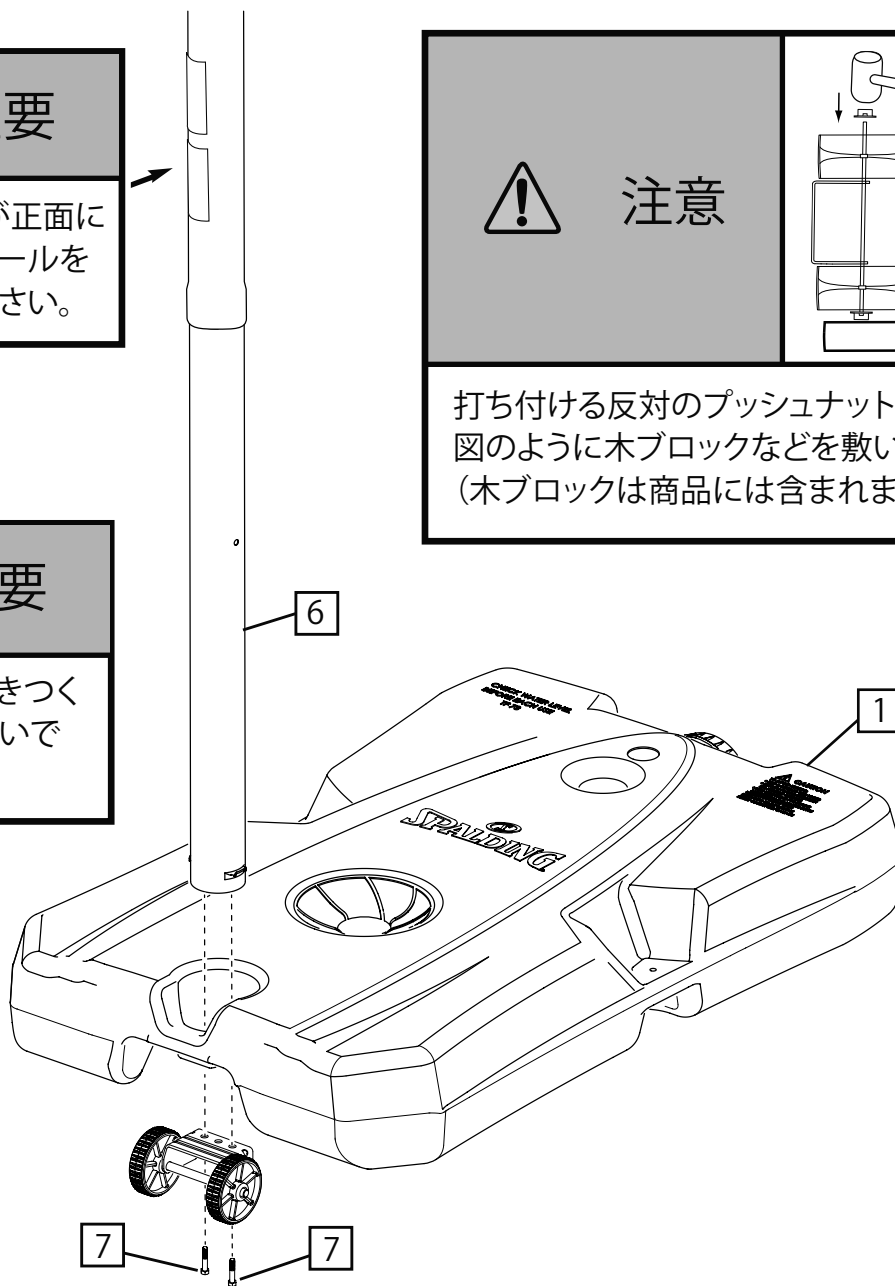
木ブロック

打ち付ける反対のプッシュナットを支えるため、図のように木ブロックなどを敷いてください。(木ブロックは商品には含まれません。)



重要

ボルト等はきつく締めすぎないでください。

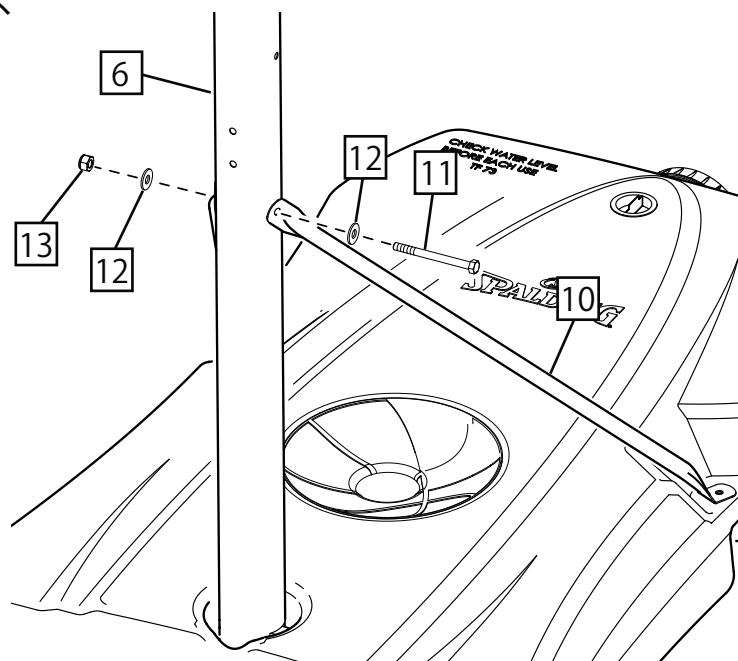
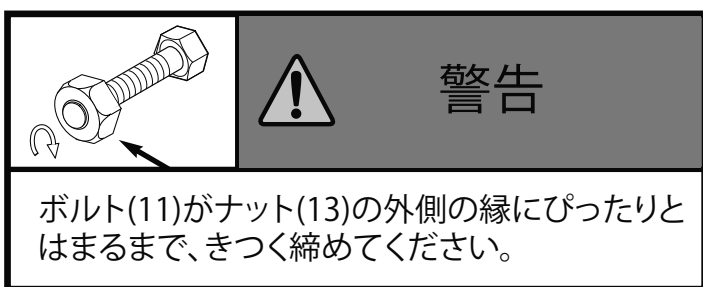


警告

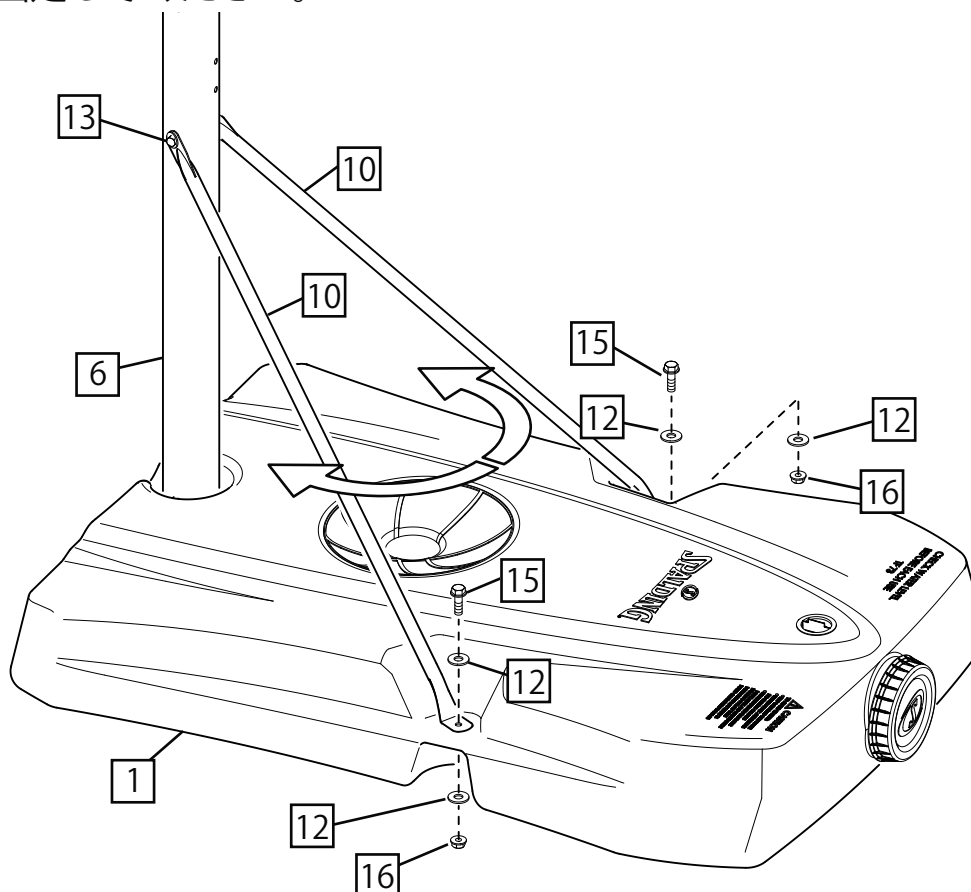


重傷事故や物損事故を引き起こす可能性がありますので、この作業は必ず大人2人で行ってください。

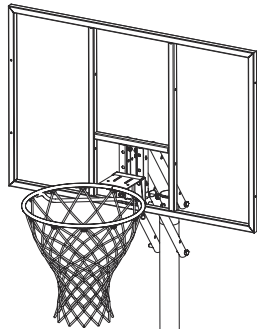
- 5 図のように、タンクストラット(10)を、ボルト(11)、フラットワッシャー(12)、ナット(13)を使用してボトムポール(6)に固定してください。



- 6 図の矢印のように、タンクストラット(10)の端をタンク側の固定位置に合わせてください。その後タンクストラット(10)を、ヘックスボルト(15)、フラットワッシャー(12)、ヘックスフランジナット(16)を使用して、タンク(1)に固定してください。



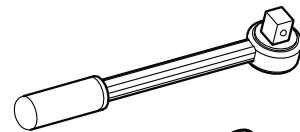
工程2 バックボードの組立



このセクションの終了後
外見はこのようになります。

このセクションで必要となる工具

下記サイズのレンチかsocketレンチ



7/16"
(約11mm)



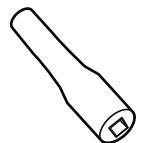
1/2"
(約12mm)



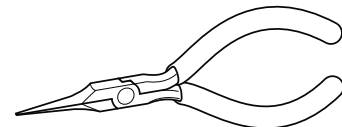
9/16"
(約13mm)



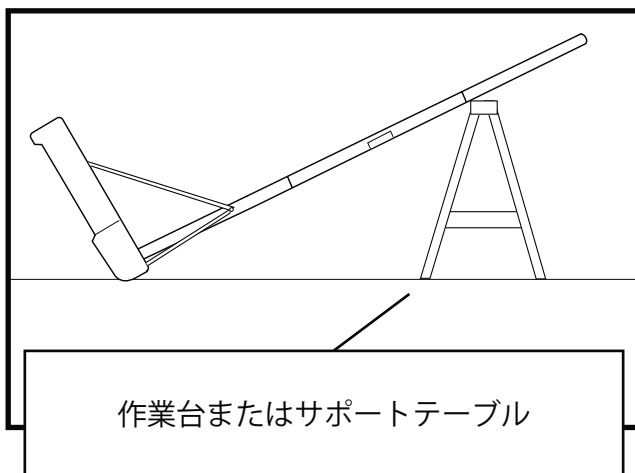
3/4"
(約19mm)



ラジオペンチ



① 組立てたポール及びタンクは、作業台で支えます。

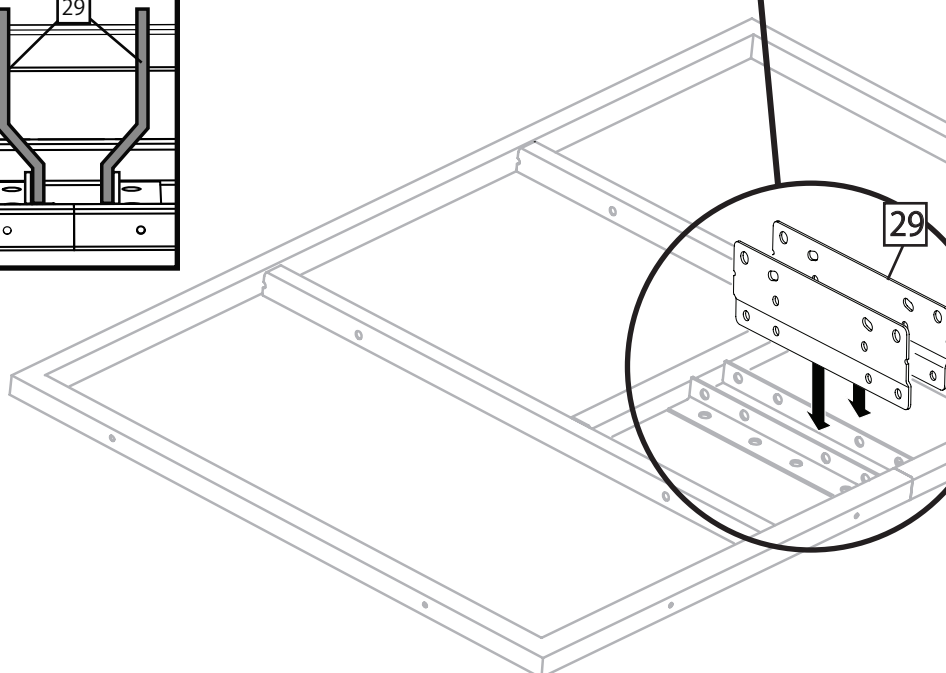
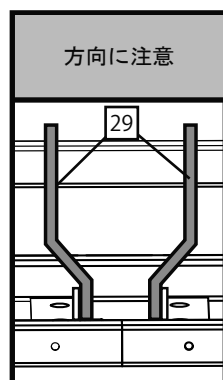
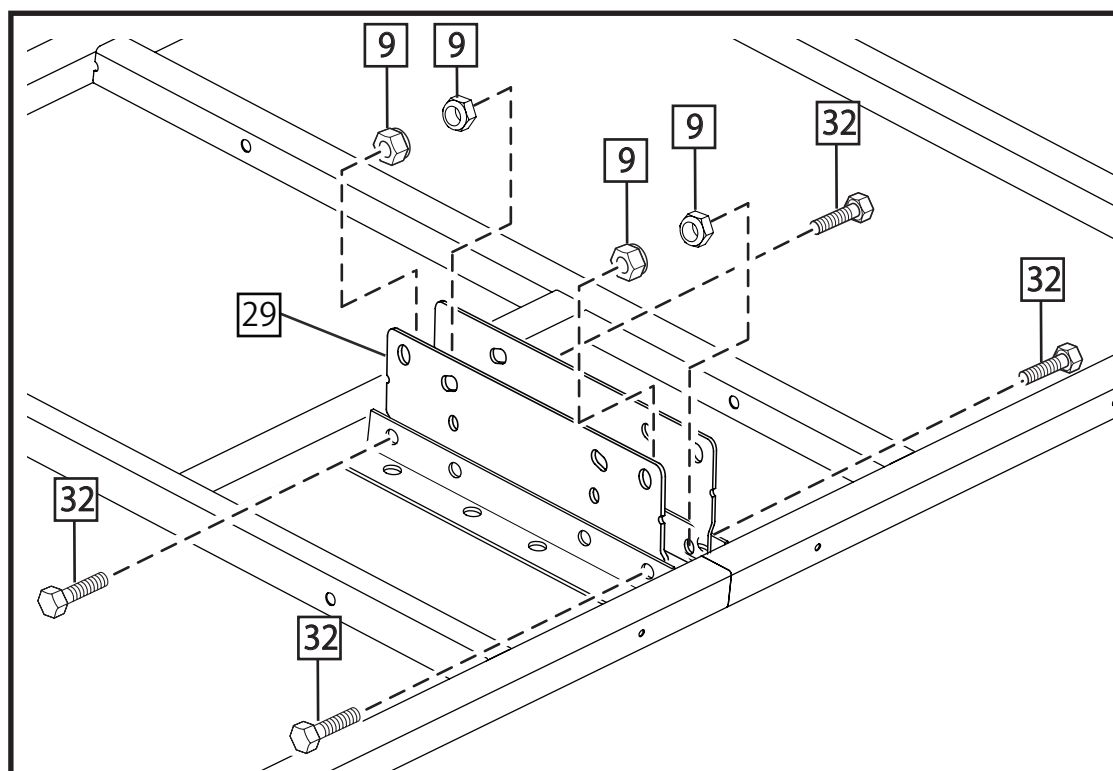


警告

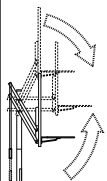
この手順を行うには大人2名以上が必要です。
これらの警告に従わなかった場合、
負傷や事故を引き起こす原因となります。

2

図のように、ボルト(32)およびナット(9)を使用して、バックボード
ブラケット(29)を取り付けます。

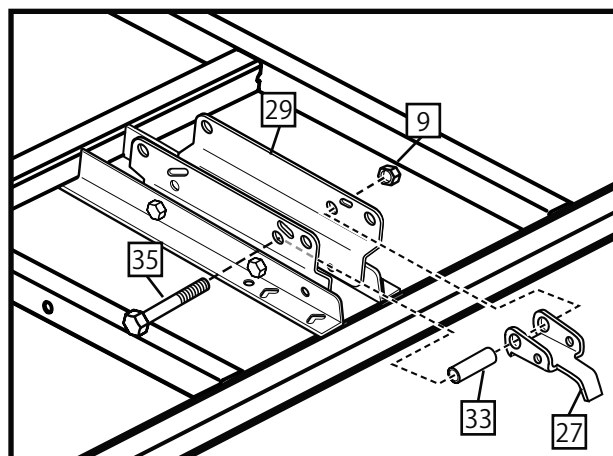


- 3** スペーサー(33)をパウル(27)に取り付けます。図のように、ボルト(35)およびナット(9)を使用してバックボードブラケット(29)に固定します。
スペーサー(33)は、パウル(27)の穴に通して、そのスペーサー(33)の中にボルト(35)を通します。



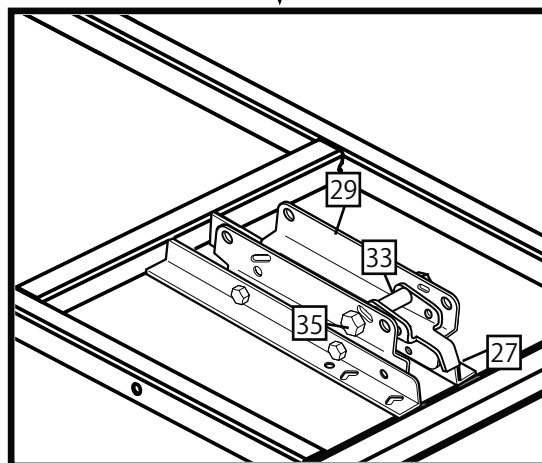
 **重要**

すべてのパーツが適切な位置に取り付けられている必要があります。
イラストにきちんと目を通し、間違った位置にパーツを取り付けないようご注意ください。



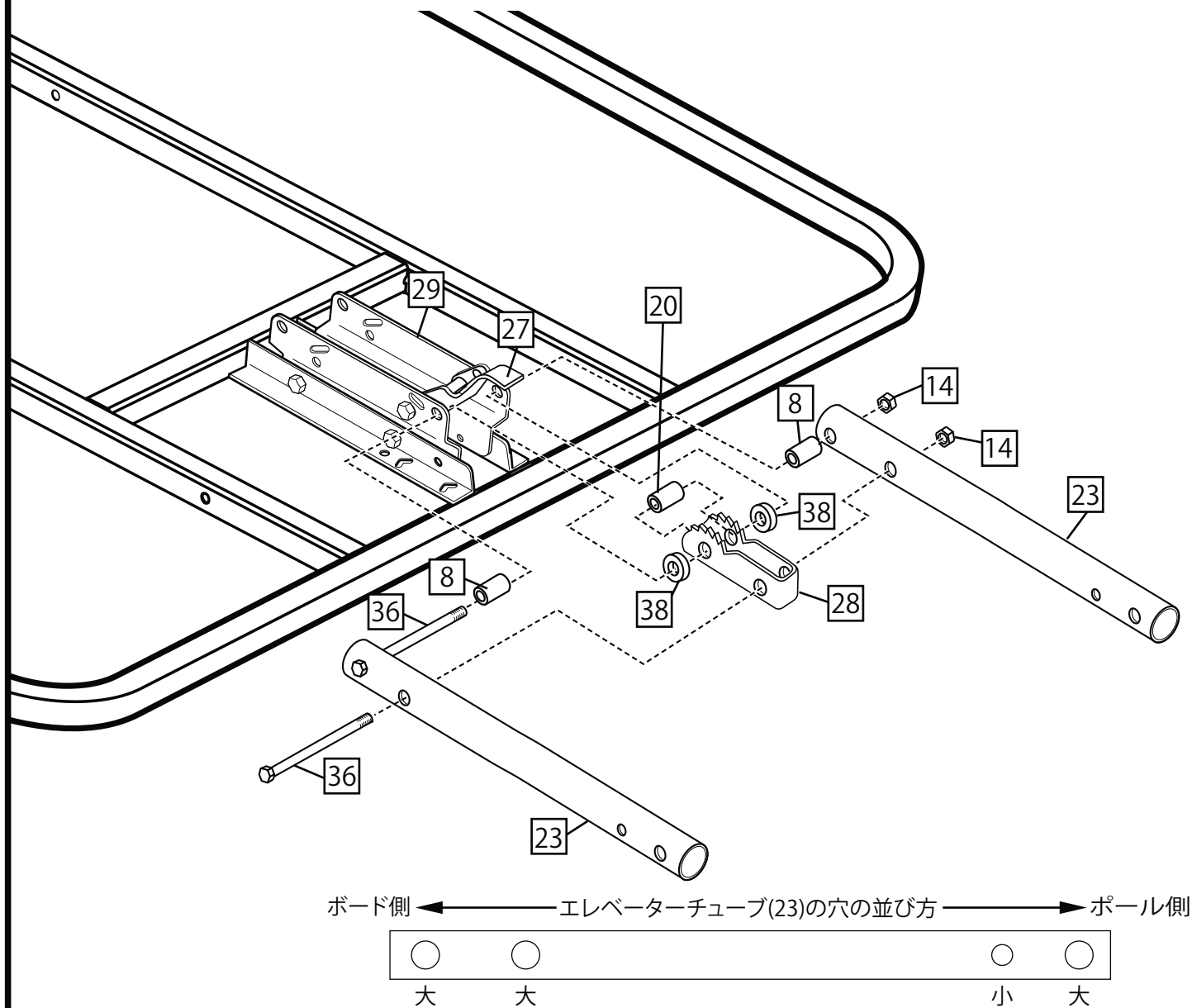
 **重要**

パウル(27)固定の際は締めすぎにご注意ください。
バネが稼動しなくなる恐れがあります。



4

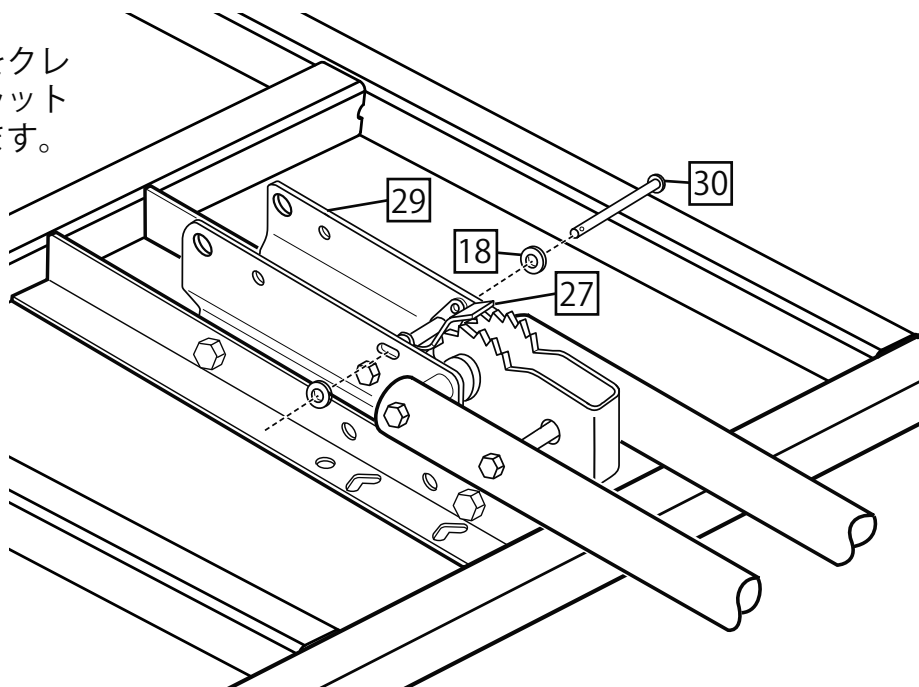
図のようにスペーサー(8 / 20 / 38)、ボルト(36)、ラチェット(28)、およびナット(14)を使用して、エレベーターチューブ(23)をバックボードブラケット(29)に取り付けます。
この際、エレベーターチューブの穴がボード側から、大→大→小→大と並ぶようにしてください。



重要

スペーサーはそれぞれのパーツが適切な位置に収まるためのパーツです。
高さ調節が機能しなくなりますので、ボルトを過度に締めたり、緩めたりしないで下さい。

- 5 図のように、パウル(27)をクレビスピン(30)、およびフラットワッシャー(18)で固定します。



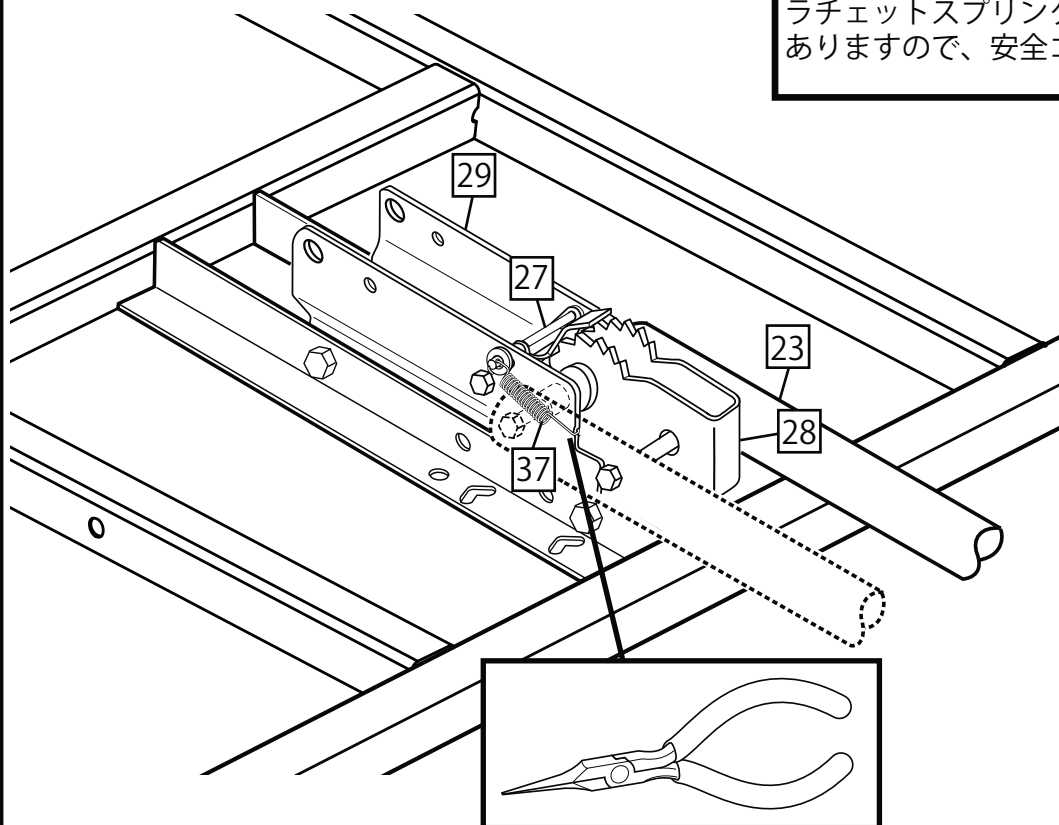
- 6 必要であればラジオペンチを使用し、ラチェットスプリング(37)を設置してください。



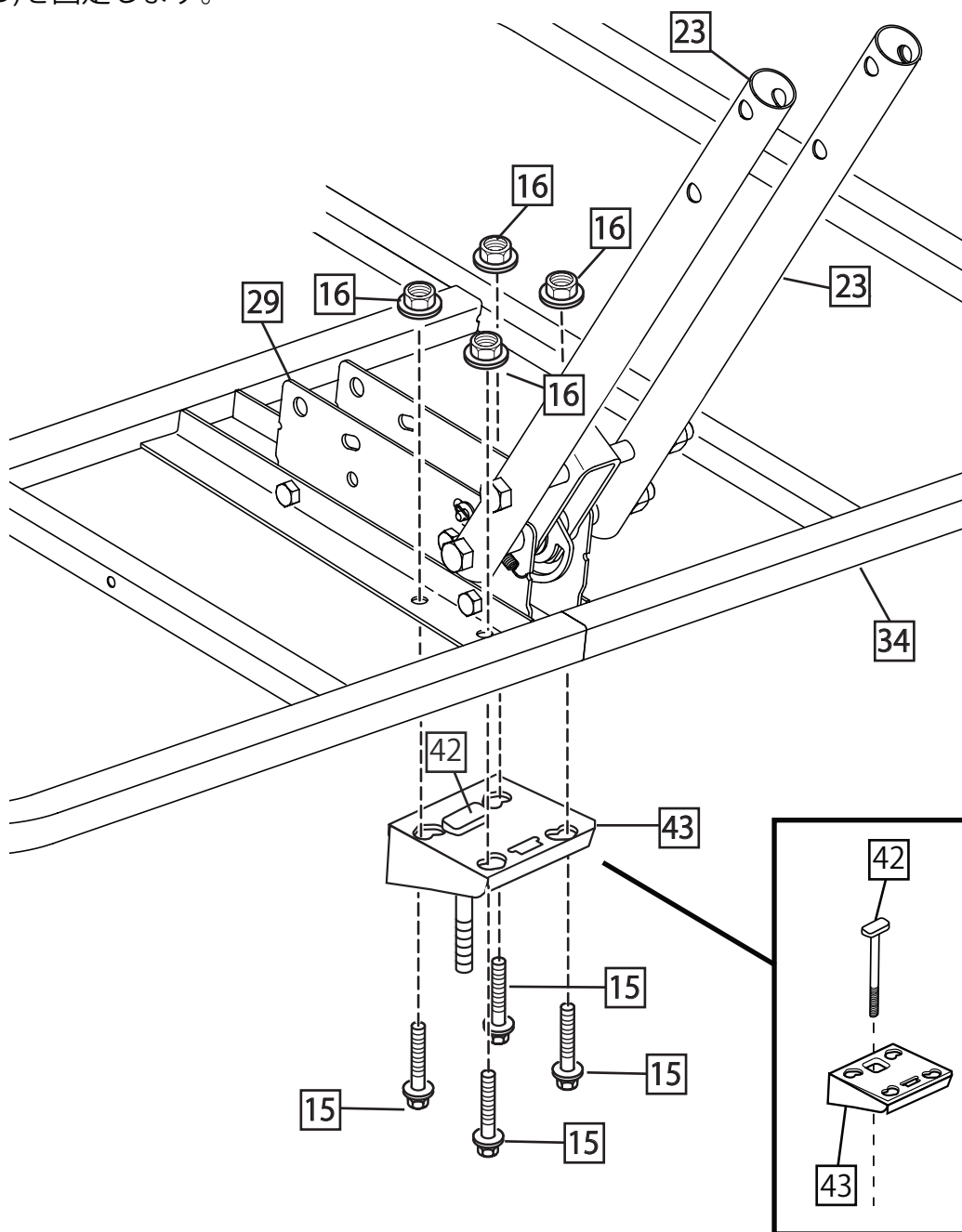


注意

ラチェットスプリングが不意に跳ねることがありますので、安全ゴーグルを着用して下さい。



- 7 T字ボルト(42)をスラムジャムブラケット(43)へ挿入します。
次に図のように、ヘックスフランジボルト(15)とヘックスフランジナット(16)を使用して、バックボード(34)、スラムジャムブラケット(43)、そしてバックボードブラケット(29)を固定します。



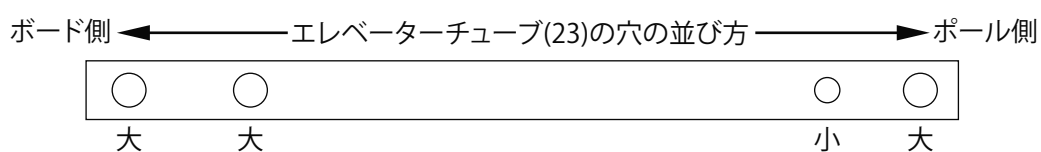
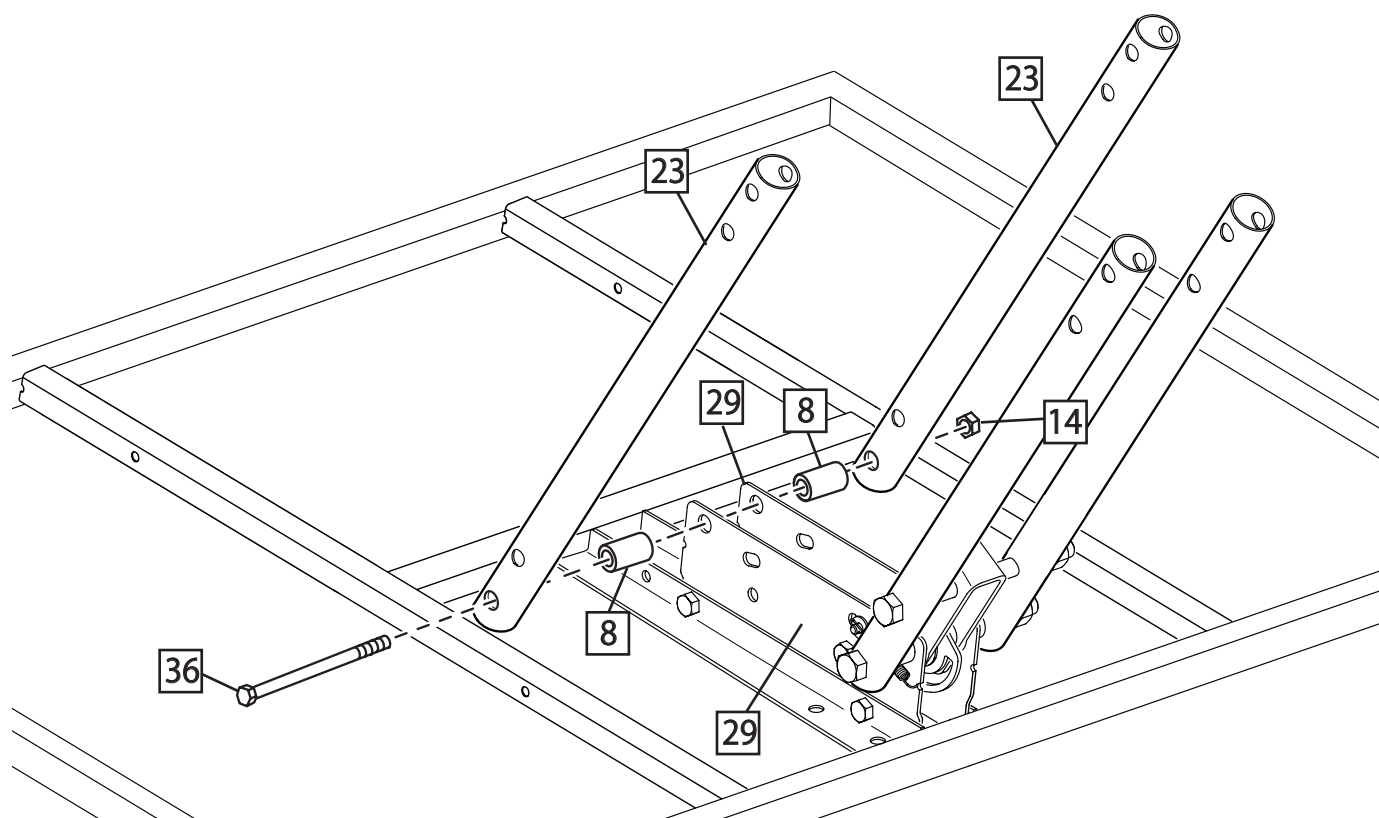
注意



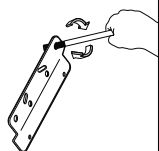
必ず大人2名以上で作業してください。
この注意に従わない場合、負傷や事故を引き起こす可能性があります。

8

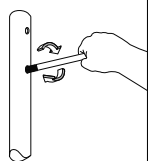
図のようにスペーサー(8)、ボルト(36)およびナット(14)を使用して、エレベーターチューブ(23)をバックボードブラケット(29)に取り付けます。



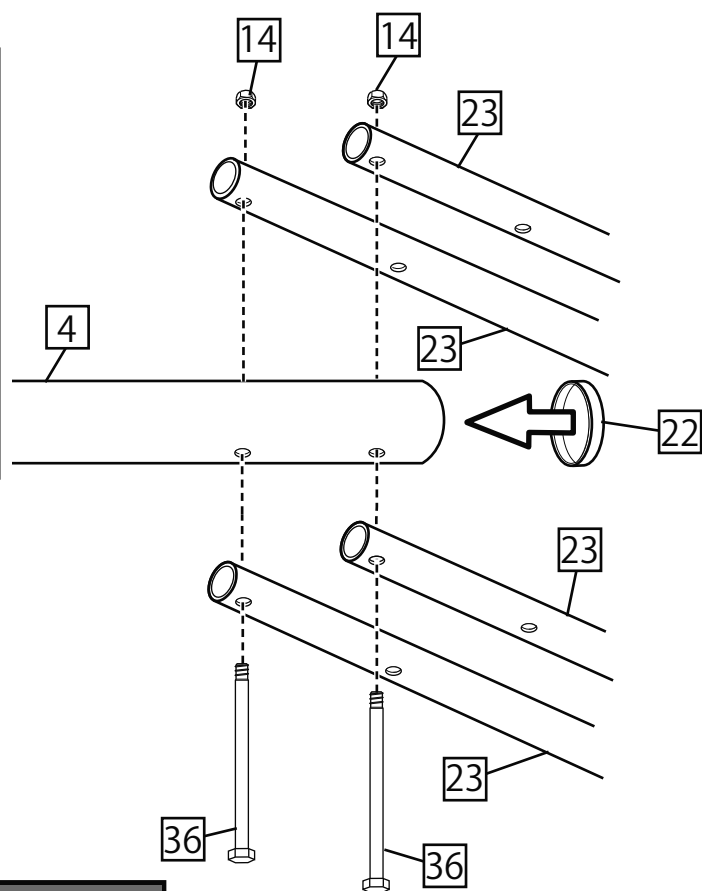
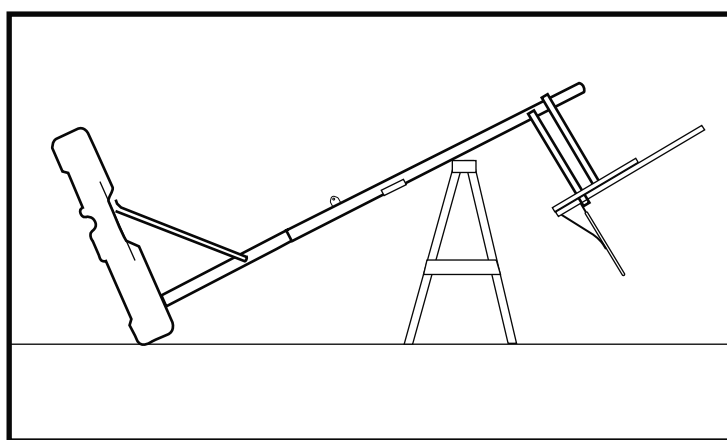
重要



塗装を施しているパーツについては、塗装の厚みでボルトが穴に入りにくい場合がありますので、左図のように、ネジのギザギザの部分だけを穴に通し、上下左右にこねるように回してください。穴の内側の塗装がはがれ、ネジが通りやすくなります。



- 9 作業台を利用してポールを支えます。
図のように、ボルト(36)およびナット(14)を使用して2本のエレベーターチューブ(23)を、
トップポール(4)に取り付けます。
この際、トップポール(4)の穴の位置に注意して取り付けてください。
最後にポールキャップ(22)を取り付けます。

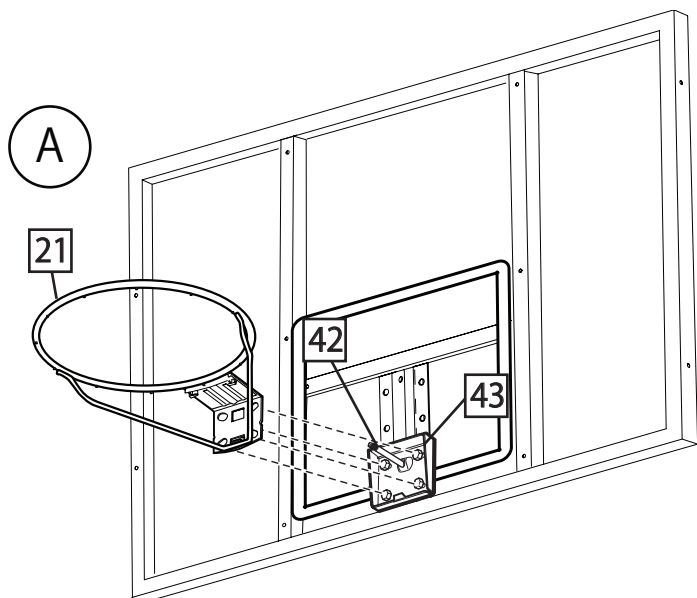


警告

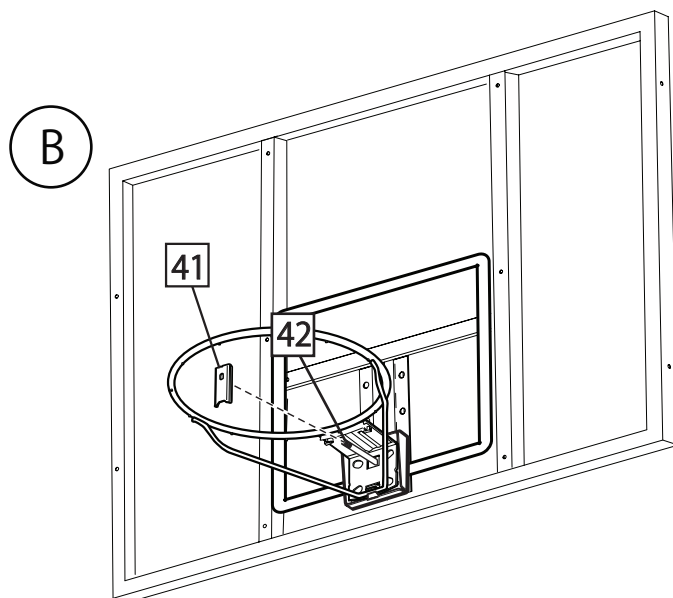


重傷事故や物損事故を引き起こす可能性がありますので、この作業は必ず大人2人で行ってください。

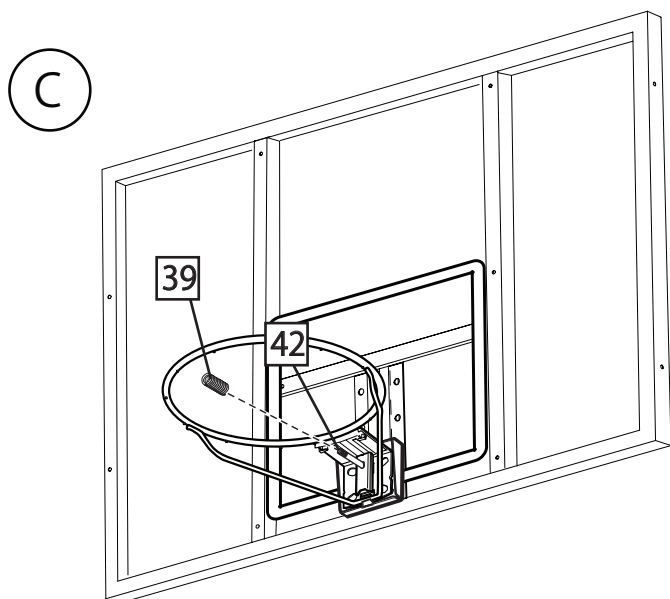
10 図のようにA～Eの順に、ゴールリング(21)を固定してください。



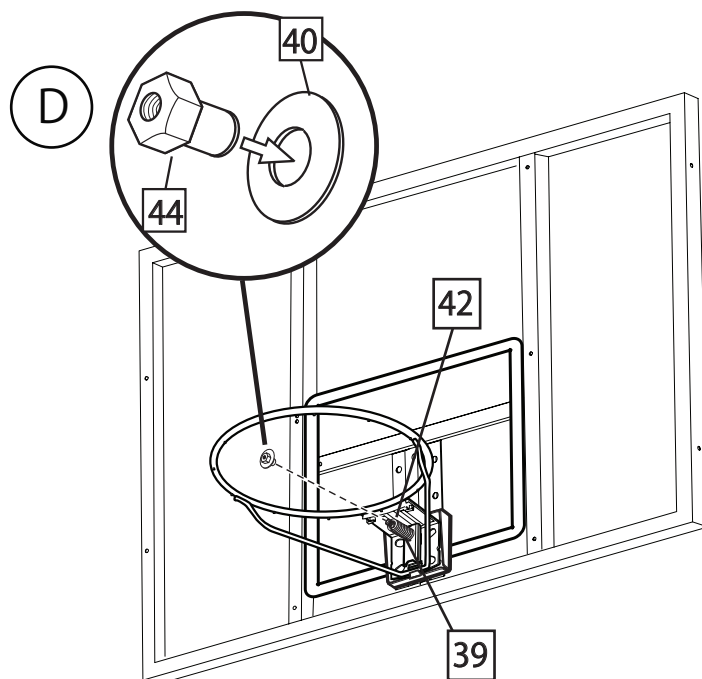
A: リング(21)をスラムジャムブラケット(43)にしっかりと固定してください。この際にT字ボルト(42)をリング(21)の中心についている穴に通してください。



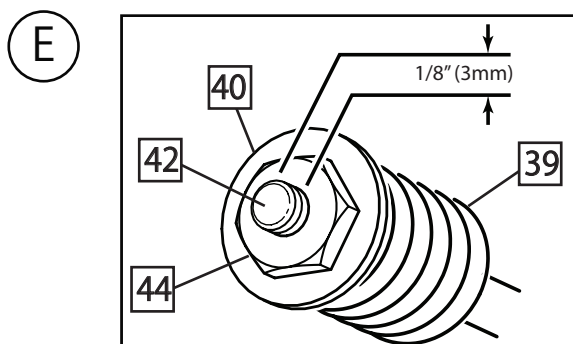
B: スラムジャムリインフォースブラケット(41)の穴にT字ボルト(42)を差し込んでください。



C: スプリング(39)をT字ボルト(42)に差し込んでください。

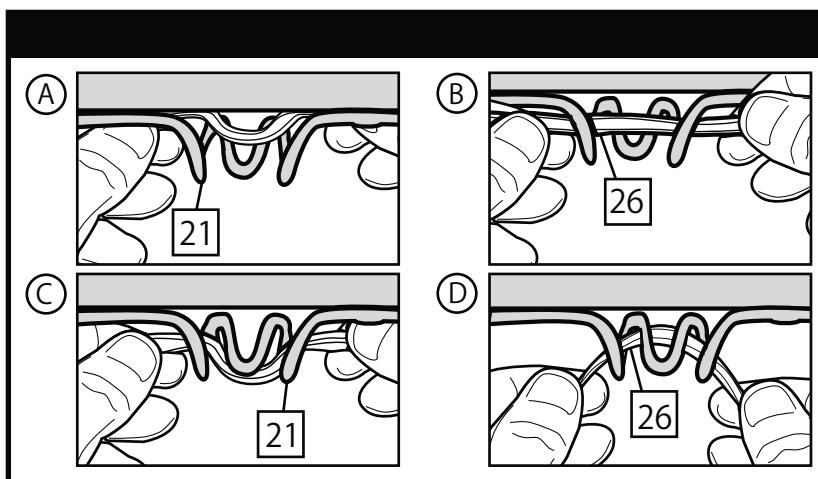


D: スプリング(39)を、スペシャルナット(44)とフラットワッシャー(40)で固定してください。



E: スペシャルナット(44)から、T字ボルト(42)の先端が約3mm出るまで締めてください。

11 図のように、ネット(26)をリング(21)に取り付けます。



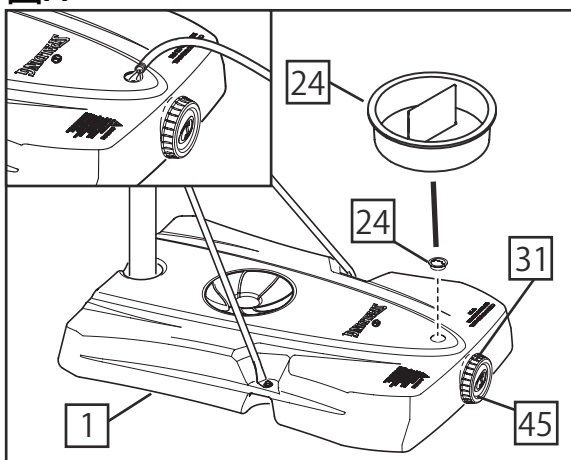
12 タンク(1)に水または砂を詰めゴールを安定させます。
水を入れる時は、図Aのように上面から入れてください。
砂を入れる時は、図Bのように側面から入れてください。
側面は図Cのように、タンク(1)とタンクキャップ(45)の間にガスケット(31)をはさみます。
好きな高さにリングを調整し、高さ調節ラベル(25)をポールの正面に貼ります。



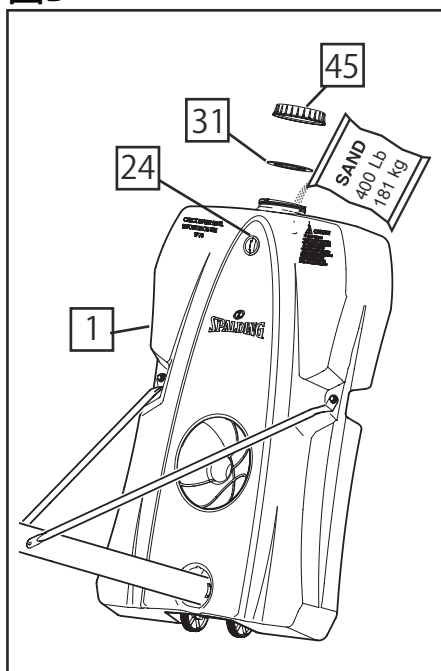
注意

バスケットをはさむ際はタンク側とズレがないように設置してください。うまく取り付けをしないと水漏れの原因になり、転倒の危険につながる恐れがあります。

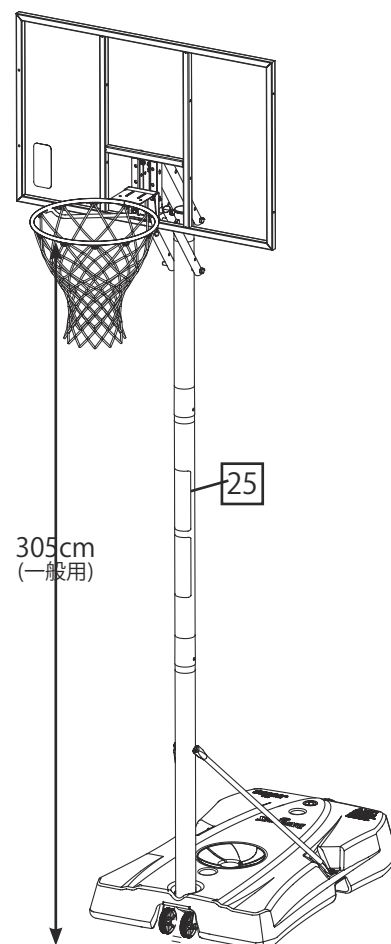
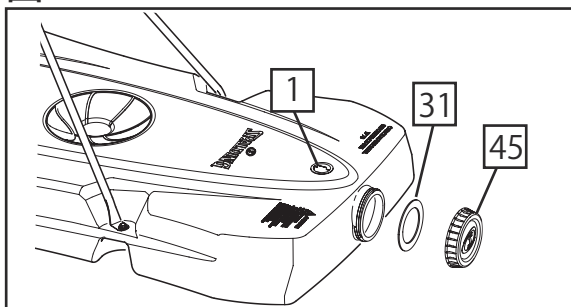
図A



図B



図C



高さの調節方法

高さ調節



ラチェットリフトを使用する
前にお読みください。



注意!

高さ調節をする際には、ほうきの柄の
ような長い棒を使用する必要があります。

高さを調節する際は、カチッと音が鳴り
高さが固定されるまで棒から手を離さない
で下さい。

これらの警告に従わなかった場合、
負傷や事故を引き起こす原因となります。



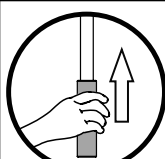
警告

お子さんに高さ調節を
させないようにしてください。

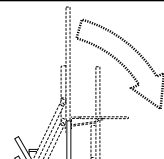


注意

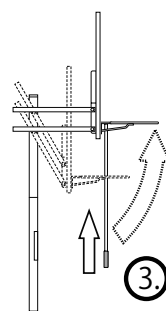
※注意：移動する際は、必ずタンク内の水
または砂を出してから移動してく
ださい。出さずに移動するとタン
クが破損する原因になります。



①



②



③

ゴールの高さをリセットもしくは再調節するには、

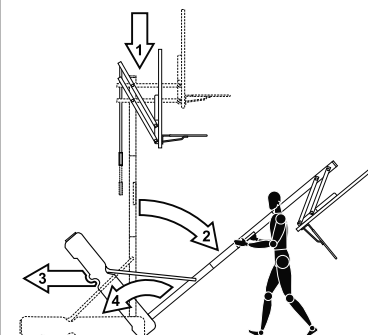
1. リングの根元を棒で押し上げるようにして、ゴールを最高地点の
高さまで上げます。
2. ボード裏にあるパウル(27)を棒で押し上げ、ラチェット(28)の
ギザギザ部から浮かします。そのままゆっくりと棒を下げ、
ゴールが一番低い高さになるまで引き下げます。
3. リングの根元を棒で押し上げるようにして、ゴールを好きな
高さで固定させます。

1. バスケットゴールの高さを
最低位置まで調節します。

バスケットゴールの移動

2. 支柱を支えながら、キャス
ターの車輪が地面に付くま
でバスケットゴールを
前方向に傾けます。

3. バスケットゴールを好きな
位置まで移動させます。



4. 注意してバスケットゴール
を垂直にします。

5. 重りをきちんと設置し、ゴー
ルの安定性を確認します。

保証書

この度はスポルディング製品をご購入頂きありがとうございます。
本製品は1年間の製品保証をお客様にお約束しています。
スポルディングの正規販売店でご購入頂いた製品に関して、ご購入日から1年
の間に製造上不具合が認められた場合には、無償にて補修部品の交換を致します。
但し、交換作業はお客様ご自身で行っていただきますようお願い致します。
※弊社は組み立てサービスを一切行っておりません。

次の場合の部品交換及び送料等は有料となります。

- 取り扱い不注意、誤用、乱用及び改造によって生じた損傷
- 使用中に生じた表面的な損傷（摩耗、擦傷、退色、サビ等）
- 火災、地震、水害、天候及び盗難などの災害による損傷
- その他当社の責任によらない事由で生じたもの

ご購入後1年以上を経過した製品の部品交換及び送料等は有料とさせていただきます
ので、ご了承ください。

この保証を受けるためには、正規販売店での購入証明の提示が必要となりますので、
レシート等、ご購入の証明となるものを大切に保管して下さい。正規販売店
以外での購入製品や購入証明のご提示がない場合には、有償にて修理を承ります。
また本保証は日本国内においてお買い上げ頂いた商品についてのみ有効です。

交換した製品の保証期間は、交換日からではなくお買い上げ頂いた製品の当初の購
入日から起算します。

上記記載事項は製品保証に関する当社の責任のすべてを述べたものであり、当社
は当社製品の使用に関係する間接損害、付随的損害または派生的損害に関して
いかなる責任も負いかねます。

商品名		7A1055JP	
ご購入店：			
ご購入日：			
お客様	氏名		様
	住所		

総輸入販売元

スポルディング・ジャパン株式会社
〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿4-4-6 MARIX恵比寿ビル3階
TEL:03-6408-0451（平日9:30～17:30）

カスタマーセンター

スポルディング・カスタマーセンター
（株式会社ノアロジスティック内）
〒340-0813
埼玉県八潮市木曽根1359
TEL:048-999-1151（平日9:00～17:00）
Eメール:info@spalding.co.jp

保証規約

第1条（定義）

本保証規約（以下、「本規約」という。）において、別段の定義を伴わずに用いられる本条各号の用語の意味は、それぞれ以下の通りとする。

- （１）「当社」とは、スポルディング・ジャパン株式会社をいう。
- （２）「当社製品」とは、当社が販売を取扱う製品をいう。
- （３）「正規品販売店」とは、当社が指定した、当社製品を販売する第三者（法人であると個人であるとを問わない。）をいう。
- （４）「購入者」とは、当社または正規品販売店から、当社製品を購入するすべての者をいう。
- （５）「マニュアル」とは、当社製品を購入した際に交付されるオーナーマニュアルを含む当社製品の取扱い説明書一切（名称を問わない。）をいう。
- （６）「故障」とは、購入者がマニュアルに従い、正しい方法で当社製品を組立てかつ正しい使用方法で当社製品を使用し、保管をしている場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいう。
- （７）「無償交換」とは、当社製品が故障した場合、当社が無償で当社製品の全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供することをいう（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。
- （８）「無償保証」とは、本規約に定める条件により、購入者に対し、当社が無償交換を約束する場合をいい、修理は含まない。
- （９）「有償交換」とは、購入者が費用を負担し、当社が当社製品の全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供することという（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。

第2条（適用範囲）

- 1 本規約は、購入者が、日本国内において、当社または正規品販売店から当社製品を購入した場合に適用される。
- 2 本規約は、購入者が当社製品の購入を申込み、当社または正規品販売店が承諾し、当社製品の売買契約が成立したと同時に、購入者が本規約に同意したものみなす。購入者が、本規約に同意しない旨の意思表示をしたときは、本規約に基づく保証を受けることができない。
- 3 本規約とマニュアルとの間において、同一の事項に関し、異なる規定がある場合には、本規約が適用されるものとする。

第3条（無償保証）

- 1 購入者は、当社製品に製造上の故障がある場合に限り、購入日から1年に限り、無償保証の適用を受けることができる。ただし、次の各号に掲げる場合には無償保証の適用を受けることができない。
 - （1）故障の状況を確認するための検査を拒否したとき。
 - （2）当社または正規販売店での購入を証明する書面を提示しないとき。
 - （3）上記（2）の書面が偽造または変造されているとき。
 - （4）購入者が、当社製品を日本国外において使用したとき。
 - （5）当社製品の運送または移動中の、落下または衝撃等を起因して故障または損傷したとき。
 - （6）購入者が使用上の不注意、誤用、乱用または改造等によって故障または損傷したとき。
 - （7）購入者が、当社製品を当社が定める適合する当社製品以外の製品（他社製品のほか、当社の関連会社が販売する製品及び適合しない当社製品を含む。）と組み合わせまたは当社以外の部品を使用したこと等により故障または損傷したとき。
 - （8）使用中に通常生じる自然摩耗または自然劣化により損傷が生じたとき。
 - （9）火災、地震、落雷、風水害その他の天変地異または盗難等の人災により故障または損傷したとき（荒天、強風時に当社製品が転倒し、または飛行物が衝突をした場合等を含む。）。
 - （10）購入者がマニュアル記載の警告を遵守せず、故障または損傷が生じたとき。
 - （11）前各号に掲げる場合の他、故障の原因が購入者の使用方法または保管方法にあると認められるとき。
- 2 前項の保証期間を経過したときまたは前項各号の場合に当たり無償保証の適用を受けることができない場合には、購入者は有償交換のみをすることができ、有償での修理を依頼することはできない。ただし、購入者が有償交換を希望しない場合であっても、当社において当社製品を預かっている場合において、当社製品の返還等の送料その他にかかる実費については購入者が負担するものとする。

第4条（交換）

本規約による交換は、次の各号に掲げる方法による。

- （1）当社製品の故障が疑われるときは、マニュアル記載のカスタマーセンターに対し、連絡をするものとし、当社に対し当社製品を発送してはならな

い。かかる場合における送料は、返送費用を含め、購入者の負担とする。
なお、購入者が受領を拒否した場合においては、3か月間の保管期間の経過をもって、当社製品の所有権は当社に移転し、当社が処分もしくは第三者へ譲渡できるものとする。この場合において、当社は、当社製品の保管に要した費用及び処分に要した費用を、購入者に対し、請求することができる。

- (2) 当社製品の交換は、当社の判断により、当社製品の全部または一部（部品を含む。）の交換をするための当社製品の全部または一部を提供することという（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。
- (3) 交換した旧製品または部品等については、購入者において廃棄等の処分を行う。
- (4) 交換をした当社製品の保証期間は、交換をした日を基準とせず、当初購入日から起算するものとする。

第5条（損害賠償及び免責事項）

- 1 当社が当社製品に関連して損害賠償責任を負う場合、当社の故意または重大な過失による場合を除き、当社製品に関する債務不履行又は不法行為に基づく損害賠償の責任は、購入者の当社製品の購入金額を限度とする。
- 2 購入した当社製品に関し、購入時に発見することが不可能な製造上の故障があった場合には、本規約にかかわらず、故障を発見した日から1年に限り、無償で故障のない製品若しくは同等品との全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供するものとし、当該故障に基づく損害賠償義務を負わないものとする。

第6条（反社会的勢力の排除）

購入者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条2号に定義される暴力団、同法同条6号に定義される暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、もしくはその関係者、不法収益・犯罪収益等に関連する犯罪行為者、又は総会屋その他反社会的勢力（以下、併せて「反社会的勢力」という。）であることが判明したときは、当社はかかる事由判明したときからいつでも、何らの催告を要することなく、本規約を適用しない。

第7条（規約の変更）

購入者は、本規約が、事前の書面による通知なく、変更される場合があることを承諾する。なお、当社は、本規約を変更した場合には、当社ホームページ

上において変更後の規約を掲載する。

第8条（準拠法及び裁判管轄）

本規約は、日本法に準拠し、本規約に関連して生じた一切の紛争については、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

発行日 2020年1月22日

発送日:



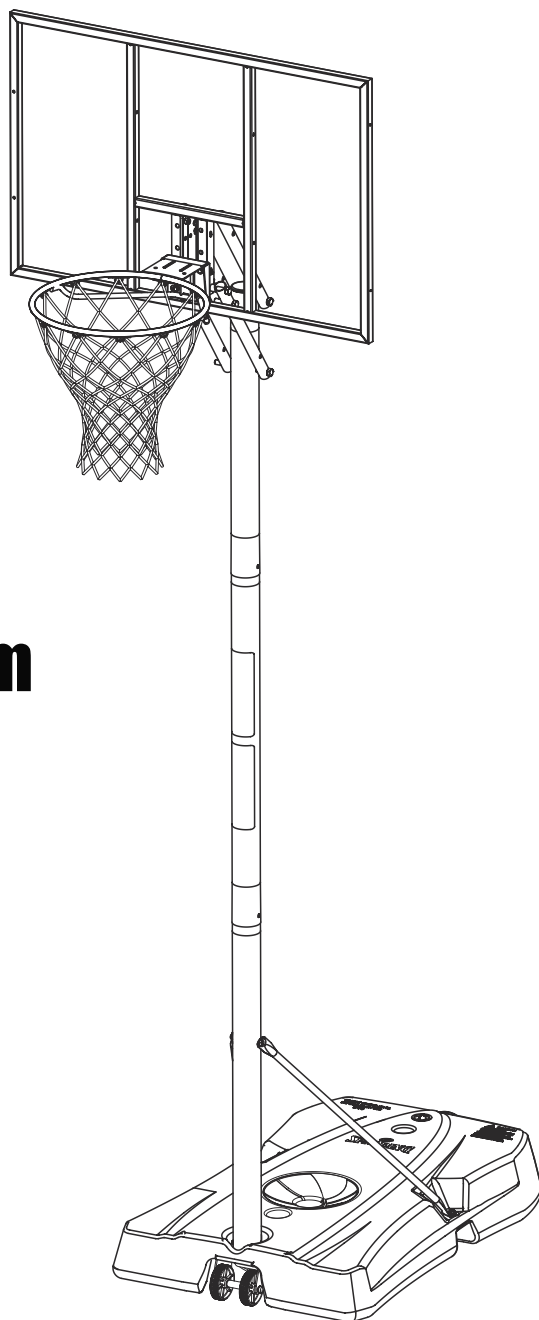
Portable Basketball System オーナーマニュアル



こちらのQRコードから
組立て動画がご覧になれます

お客様へ

こちらのオーナーマニュアルには保証書が
ついております。お読みいただいた後も、
このオーナーマニュアルを大切に保管して
ください。



安全にご使用いただくためにもこの説明書をよくお読みください。

本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

仕様

品番	:7A1055JP
ボード	:ポリカーボネイト製
リング・ポール	:スチール製
タンク	:プラスチック製

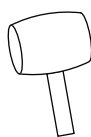
お問合せ先

スポルディング・カスタマーセンター
(株式会社ノアロジスティック内)
〒340-0813
埼玉県八潮市木曽根 1 3 5 9
TEL 048-999-1151 (平日 9:00 ~ 17:00)
Eメール info@spalding.co.jp

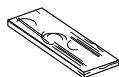
組立に必要なもの



●組立人数2人



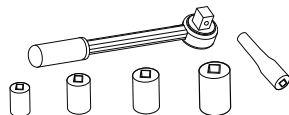
●木槌もしくはトンカチ



●使わない段ボールや
廃木材などの床に敷けるもの



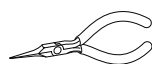
●作業台



●左記サイズのレンチかソケットレンチ、
もしくは調整式レンチのいずれかを2つ
7/16" 1/2" 9/16" 3/4"
(約11mm) (約12mm) (約13mm) (約19mm)



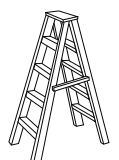
●安全ゴーグル



●ラジオペンチ



●水もしくは砂
(水/約117ℓ 砂/約181kg)



●脚立



組立・使用前の準備



- 箱からすべてのパーツを取り出してください。ポールはタンクの中に入っています。ボルトやナットなど細かいパーツはポールの中に入っています。
- 必ず大人2人で組立を行ってください。
- 組立に使用する工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 屋外で組立を行う場合、雨天や荒天での組み立てはおやめください。雨によりボード、ポールタンク、その他のパーツが滑りやすくなり、風により組立中に製品が転倒する恐れがありますので大変危険です。
- 製品の組立を行う時は、広いスペースのある場所で行ってください。狭い場所で組立を行うと、パーツをなくしたり製品の破損、またはその他の財物の破損の原因になります。
- 体調の悪い時やけがをしている時はご使用をお控えください。
- ご使用前は、必ず準備体操(ストレッチ運動)を行ってからご使用ください。



下記警告サインをご理解の上、この取扱説明書をお読みください。
警告: 指示に従わない場合、または製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
注意: 指示に従わない場合、または製品の取り扱いを誤った場合、軽傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠ 使用上の注意 ⚠

⚠ 警告

- 本来の目的以外には使用しないでください。
- ご使用中、体に異常を感じた時は速やかにご使用を中止して医師の診断を受けてください。
- 製品の組立は、説明書をよく読み正確に行ってください。
- 組立が完了したら、タンクを水か砂で完全に満杯にしてください。タンクが水または砂で満たされていない時は、製品を立てないでください。製品が転倒して負傷や事故を引き起こす原因となります。
- ご使用の前に、各部取付箇所がしっかりと確実に固定され、弛みがないことを確認してください。また、製品に傷や亀裂などが無いかを確認してください。異常が発見された場合はご使用をおやめください。
- 製品が安定する平らな場所でご使用ください。安定が悪いと製品が転倒し負傷や事故を引き起こす原因となります。
- 風の強い日、雨の日や製品を設置している場所がぬかるんでいるなど、状態が悪いときはご使用をおやめください。製品の破損、または店頭により負傷や事故を引き起こす可能性があります。
- 重しとしてタンクに水を入れてご使用される場合、ご使用ごとに水漏れが無いかを必ずご確認ください。
- タンクの上に載ったり、重いものを載せたりしないでください。破損の原因になります。
- ポールの組立は、正確に確実に行ってください。行われていない場合、使用中や移動中に結合部分から抜ける場合があります、大変危険です。
- ご使用ごとにリング・ポールを点検し、腐食の兆候（さび、塗装のはがれ、傷）がある場合はエポキシ塗料で再塗装してください。もしさびが内部まで浸透している場合は、ただちに部品を交換してください。
- ポールに登ったりしないでください。
- ボード、ポール、リングまたはネットを含め、本製品のいかなる部品にもぶら下がらないでください。
- ダンクシュートは絶対にしないでください。
- お子様だけの使用、製品の移動、ボード部分の高さ調節は絶対におやめください。必ず監督できる保護者の方がお付添ください。
- ボード部分の高さ調節は必ず製品を倒した状態で行ってください。製品を立てた状態で行うと転倒や落下による事故を引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意

- 本組立に使用する工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 必ず周囲の安全を確認してからご使用ください。周りの人に迷惑をかけるような場所での使用はおやめください。
- 製品の移動、ボード部分の高さ調節の際は手や指を可動パーツにはさまれないよう注意してください。
- 製品を移動する際は、重しに水を使用している場合は、一度タンクから水を抜いて行ってください。
- 製品を移動する際は、タンクを地面に引きずらないようにしてください。タンクに穴が開き破損の原因となります。
- ご使用の際は、アクセサリ（指輪、時計、ネックレスなど）を身に着けないでください。ネットにからまり、負傷や破損事故を引き起こす場合があります。
- 本製品は過激な競技用ではなく、家庭などにおけるレクリエーション用として設計製造されていますので、注意してください。
- 本製品は地面からリングまでの高さを245cmから305cmまで5段階調節可能です。それ以下またはそれ以上の高さには調節できませんので、ご注意ください。

⚠ 保管上の注意 ⚠

⚠ 警告

- 台風や荒天時など、風の強い日は風にさらされない場所に保管するか製品を倒して保管してください。
- タンクの水は凍らないようにしてください。タンクの破損に原因となる場合があります。氷点下で保管、使用する場合は、タンクの水に約8ℓの不凍液を加えてください。

⚠ 注意

- 熱源、火気には絶対に近づけないでください。
- 高温、多湿な場所では保管しないでください。
- 本製品の耐久性は設置環境、使用状況などにより異なります。また、殺虫剤、除草剤、塩分などの腐食性のある物質により、本製品の寿命は左右されます。

組み立てを始める前に

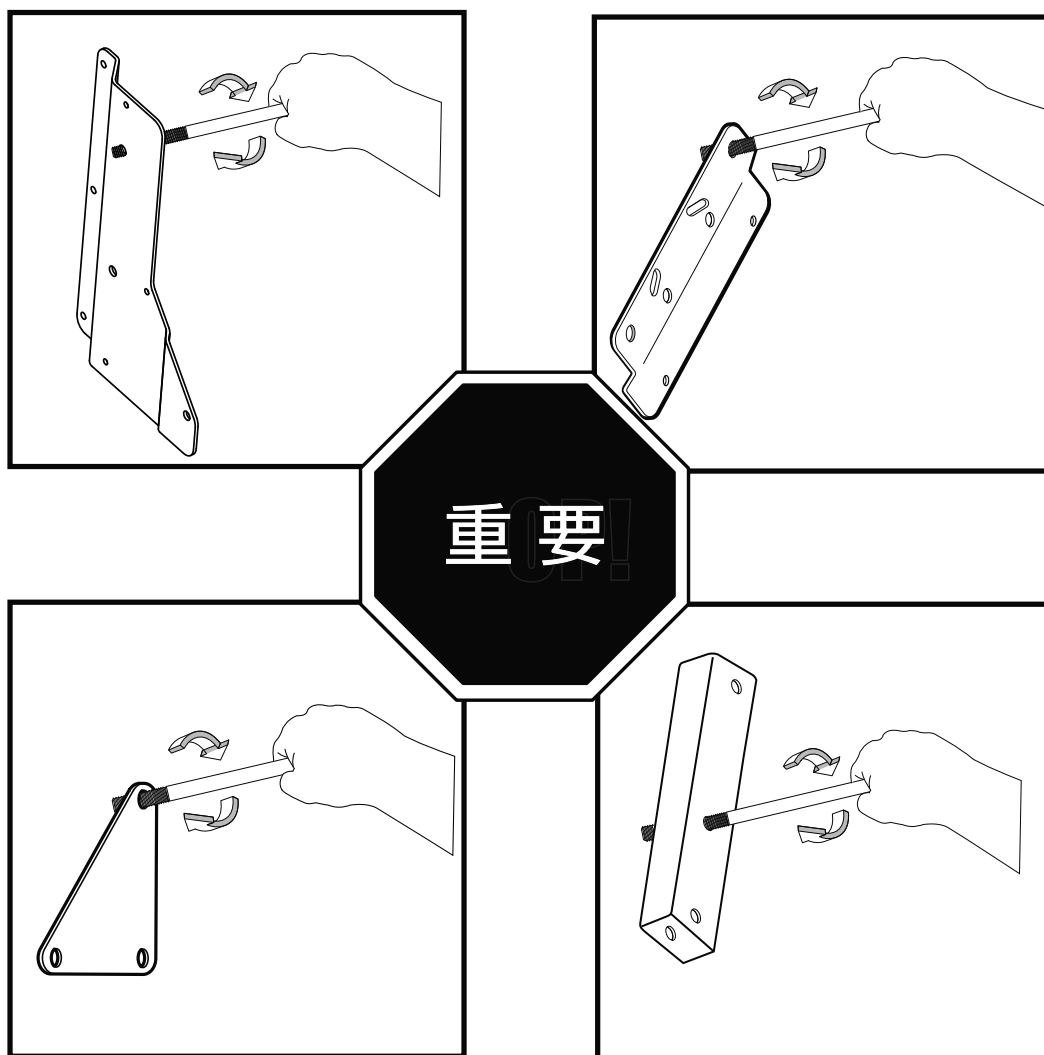
パーツの確認

箱からすべてのパーツを取り出してください。

ポールはタンクの中に入っています。

ボルト・ナットなどの細かいパーツはポールの中に入っています。

ネジ通し穴の確認



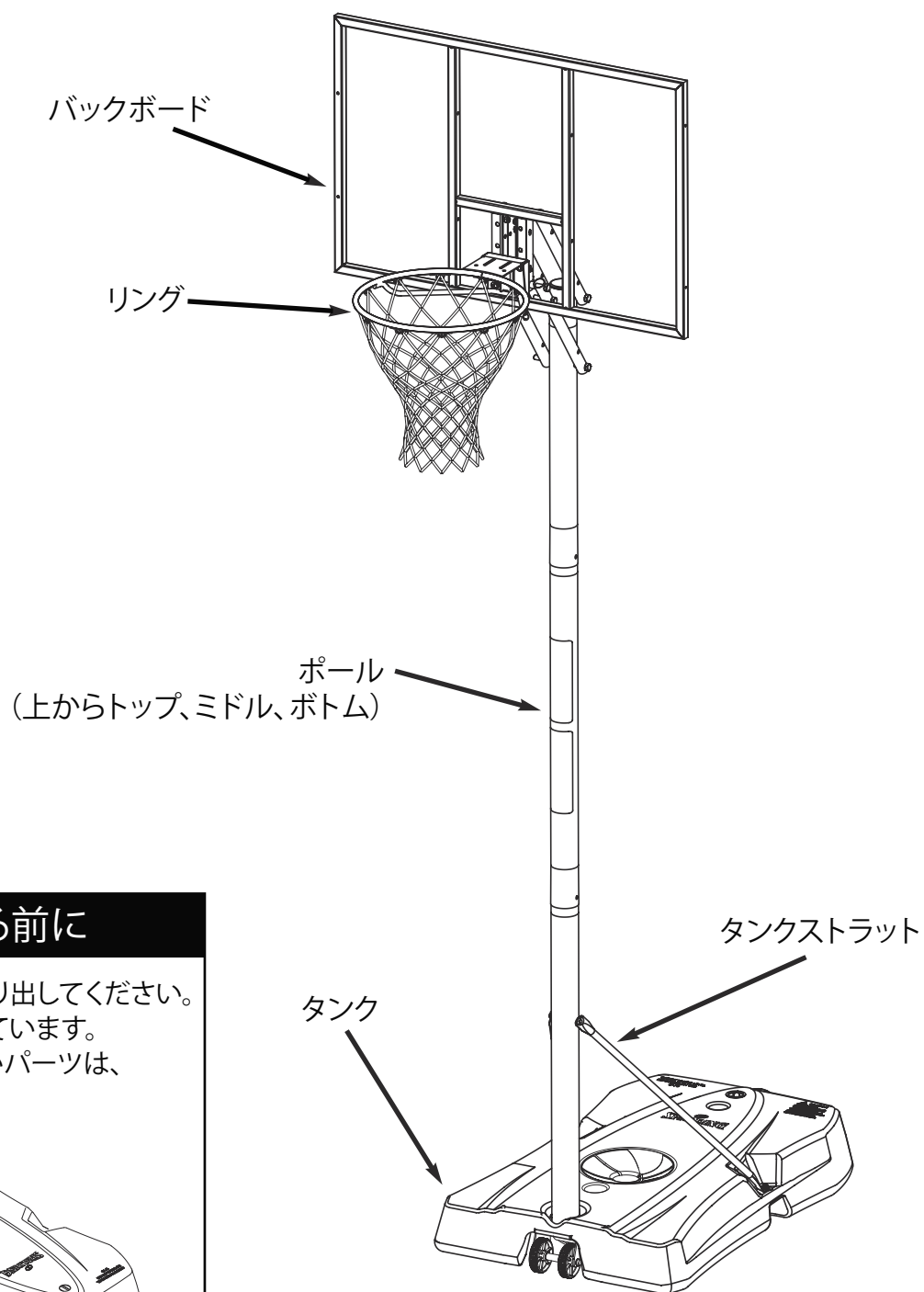
塗装を施してあるパーツについては、塗装の厚みでボルトが穴に入りにくい場合がありますので、上の図のようにネジのギザギザの部分だけを穴に通し、上下左右にこねるように回してください。穴の内側の塗装がはがれて、ネジが通りやすくなります。

◇ご注意

あまり強く回し過ぎますとボルトを傷める場合があります。

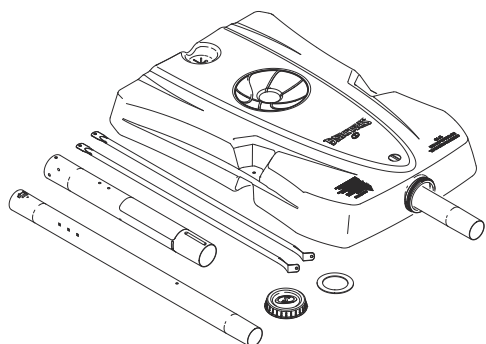
図の中のパーツは本製品の形状とは異なり、本製品には含まれていないものもあります。

構成パーツの確認



組立を始める前に

箱からすべてのパーツを取り出してください。
ポールはタンクの中に入っています。
ボルトやナットなどの細かいパーツは、
ポールの中に入っています。



パーツリスト

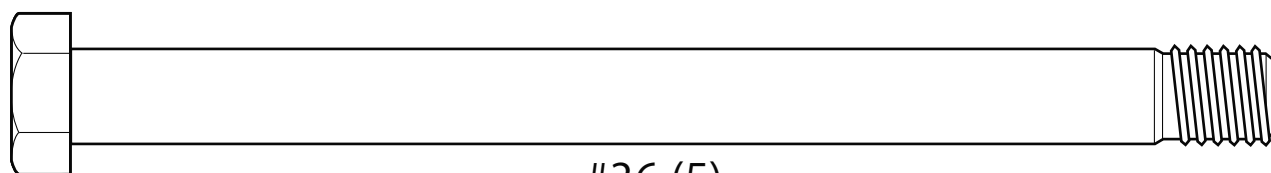
☒	パーツNo.	数量	管理 No.	名称	☒	パーツNo.	数量	管理 No.	名称
☐	1	1	60028801	タンク	☐	23	4	908599	エレベーターチューブ
☐	2	1	108904	ホイールロッド	☐	24	1	203617	タンクキャップ
☐	3	2	266200	ホイール	☐	25	1	501720	高さ調節ラベル
☐	4	1	901514	トップポール	☐	26	1	-	ネット
☐	5	1	FR908246	ミドルポール	☐	27	1	201160	パウル
☐	6	1	901438	ボトムポール	☐	28	1	201159	ラチェット
☐	7	2	203679	ヘックスボルト (認識表参照)	☐	29	2	90096401	バックボードブラケット
☐	8	4	201642	スペーサー (認識表参照)	☐	30	1	206305	クレビスピン
☐	9	5	203063	ナット (認識表参照)	☐	31	1	208452	ガasket
☐	10	2	908601	タンクストラット	☐	32	4	204961	ヘックスボルト (認識表参照)
☐	11	1	201625	ボルト (認識表参照)	☐	33	1	201129	スペーサー (認識表参照)
☐	12	6	203218	フラットワッシャー (認識表参照)	☐	34	1	-	バックボード
☐	13	1	203099	ナット (認識表参照)	☐	35	1	206360	ヘックスボルト (認識表参照)
☐	14	5	206340	ナット (認識表参照)	☐	36	5	206304	ボルト (認識表参照)
☐	15	6	205528	ヘックスフランジボルト (認識表参照)	☐	37	1	201125	ラチェットスプリング
☐	16	6	203100	ヘックスフランジナット (認識表参照)	☐	38	2	201651	スペーサー (認識表参照)
☐	17	2	207550	プッシュナット	☐	39	1	206760	スプリング
☐	18	2	206303	フラットワッシャー (認識表参照)	☐	40	1	203470	フラットワッシャー
☐	19	1	108900	ホイールブラケット	☐	41	1	200318	スラムジャムリインフォースブラケット
☐	20	1	202587	スペーサー (認識表参照)	☐	42	1	206048	T字ボルト
☐	21	1	-	リング	☐	43	1	900033	スラムジャムブラケット
☐	22	1	600138	ポールキャップ	☐	44	1	203795	スペシャルナット
					☐	45	1	600272	タンクキャップ

※パーツの予備が入っている場合があります。

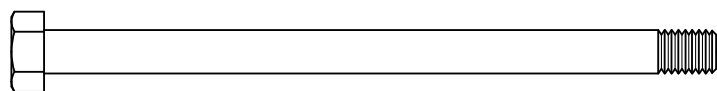
※ボルトやナットなどは、形が類似したパーツをいくつも使用します。

スムーズに組立を行うためにも、パーツ認識表でパーツを仕分けしてから組立を始めてください。

パーツ認識表(ボルト)



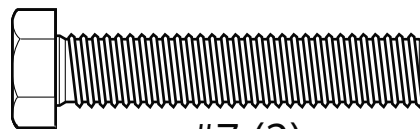
#36 (5)



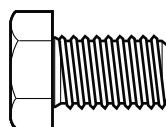
#11 (1)



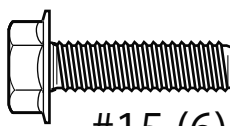
#35 (1)



#7 (2)



#32 (4)



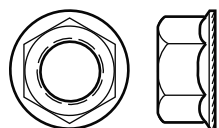
#15 (6)



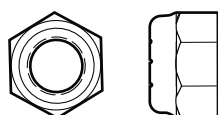
#42 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。

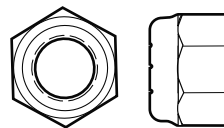
パーツ認識表(ナット)



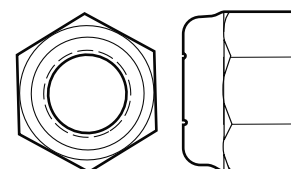
#16 (6)



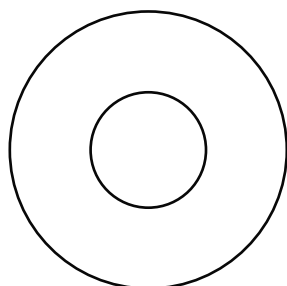
#13 (1)



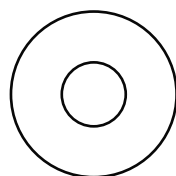
#9 (5)



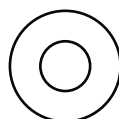
#14 (5)



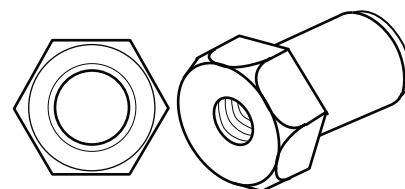
#40 (1)



#12 (6)



#18 (2)



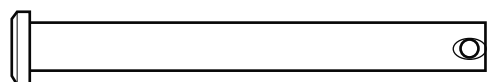
#44 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。
※一部のナットには、締めた後に
ゆるまないよう樹脂が入っています。

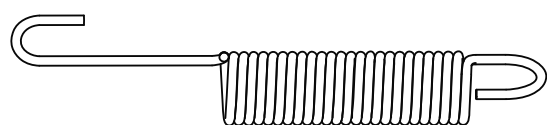
パーツ認識表(その他パーツ)



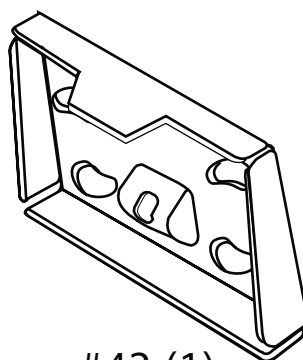
#33 (1)



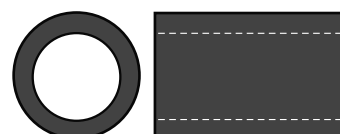
#30 (1)



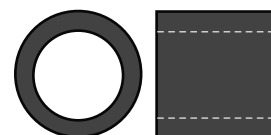
#37 (1)



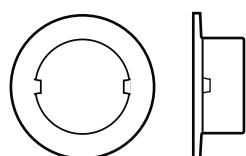
#43 (1)



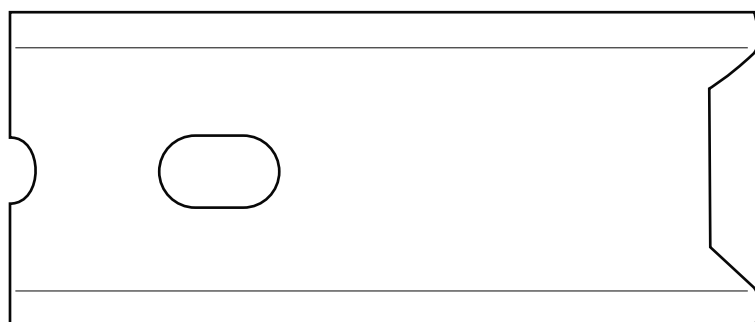
#20 (1)



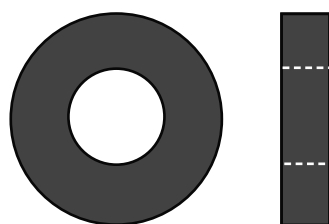
#8 (4)



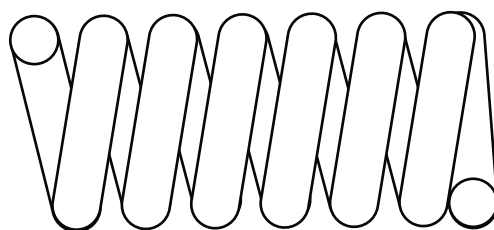
#17 (2)



#41 (1)



#38 (2)



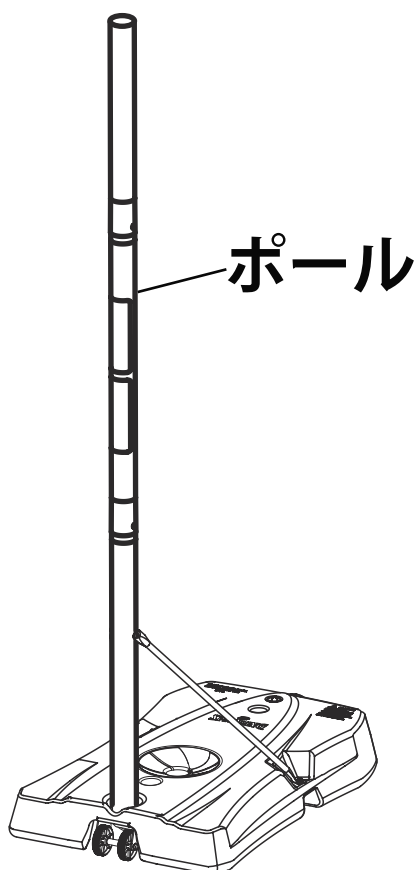
#39 (1)

※イラストは概ね実寸となります。
※()内はパーツの個数です。

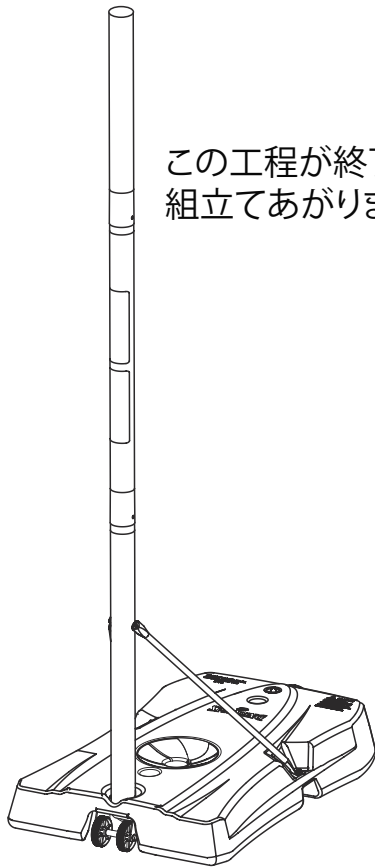


注意

ポールは一度差し込んでしまうと
外すことは出来ませんので必ず
それぞれのポールを確認した後に
作業を行ってください。



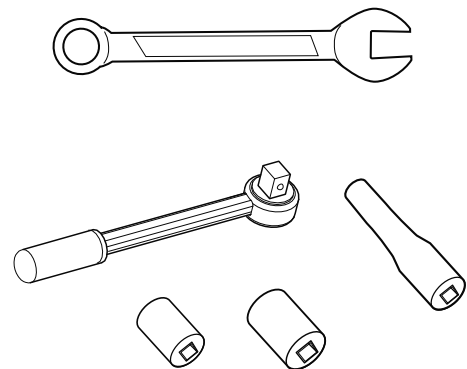
工程1 ベース部分の組立



この工程が終了すると左図のように組立てあがります。

本工程に必要なもの

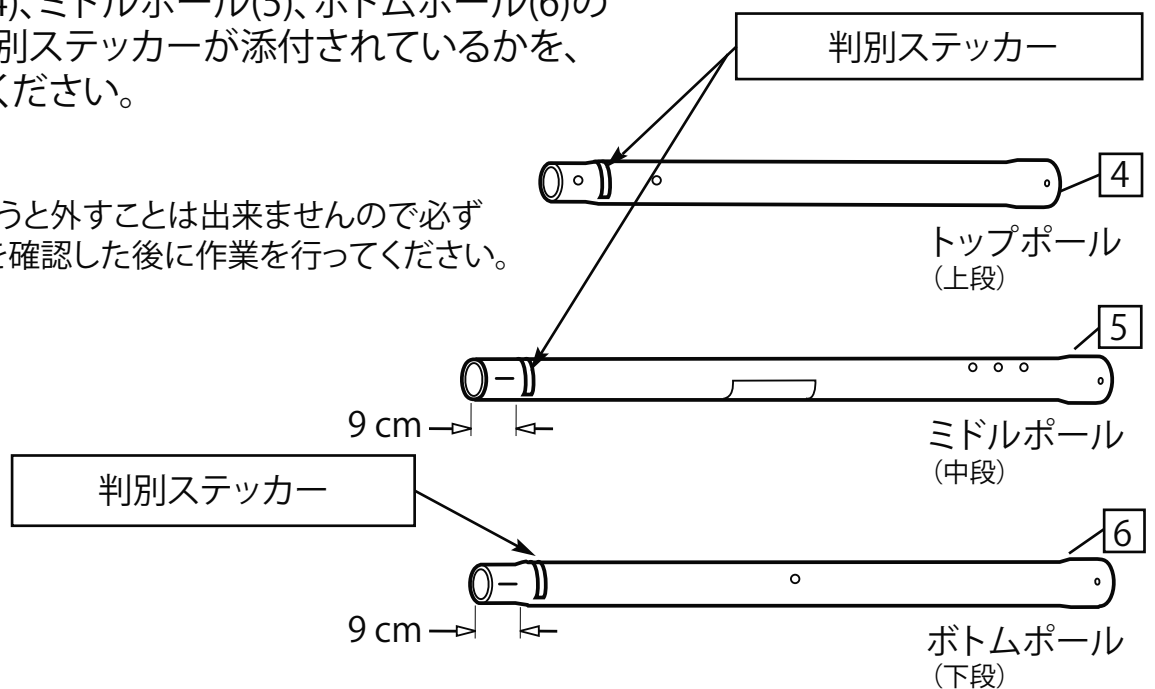
- 下記サイズのレンチかソケットレンチ
1/2" 9/16"
(約12mm) (約13mm)



- 1 トップポール(4)、ミドルポール(5)、ボトムポール(6)の各ポールに判別ステッカーが添付されているかを、必ず確認してください。

<注意>

一度差し込んでしまうと外すことは出来ませんので必ずそれぞれのポールを確認した後に作業を行ってください。



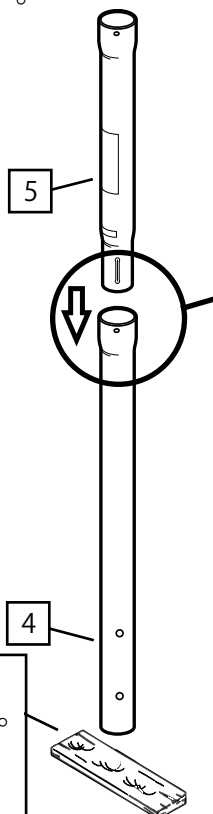
2

ミドルポール(5)の頂点から約9cmのところに線を引いてマークしてください。この時、ポールの塗料は剥がさないでください。
ミドルポール(5)をトップポール(4)に差し込んでください。
この際、ポールの口がつぶれないように、使わない段ボールや廃材木等を地面に敷き、地面にしっかりと叩き付けて差し込んでください。



注意

適切に組立を行うと、トップポールとミドルポールの重なり部分が約9cmになります。

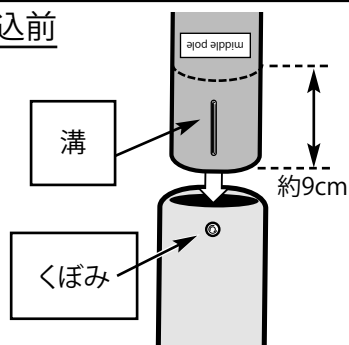


段ボールや廃材木を敷いてください。
(商品には含まれません。)

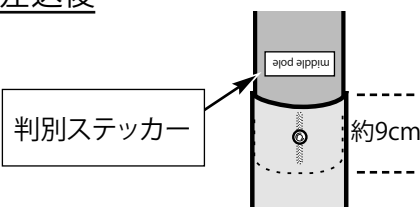


重要

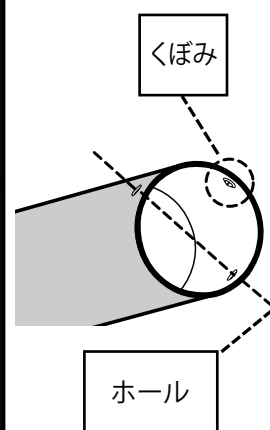
差込前



差込後



トップポール(4)のくぼみと、ミドルポール(5)の溝を、図のように合わせて組立を行ってください。



3

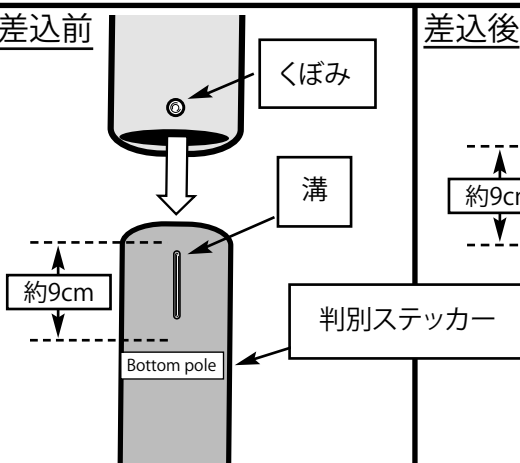
ボトムポール(6)の頂点から約9cmのところに線を引いてマークして下さい。この時、ポールの塗料は剥がさないでください。ボトムポール(6)に、トップポール(4)とミドルポール(5)を差し込んでください。
この際、ポールの口がつぶれないように、使わない段ボールや廃材木等を地面に敷き、地面にしっかりと叩き付けて差し込んでください。



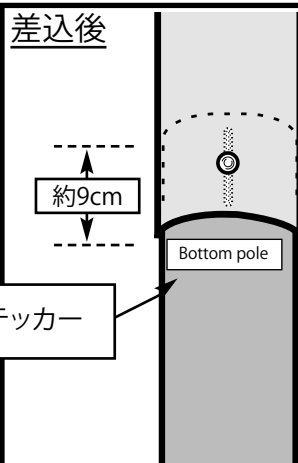
重要

ミドルポール(5)のくぼみと、ボトムポール(6)の溝を、図のように合わせて組立を行ってください。

差込前

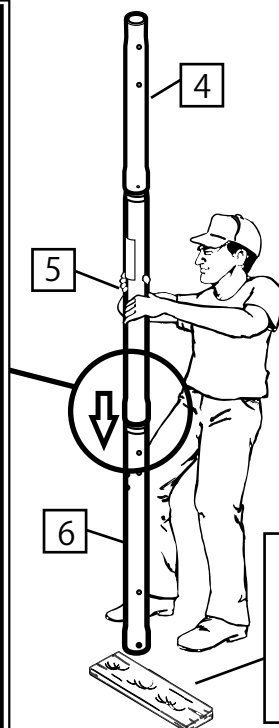


差込後



注意

適切に組立を行うと、ミドルポールとボトムポールの重なり部分が約9cmになります。



段ボールや廃材木を敷いてください。
(商品には含まれません。)

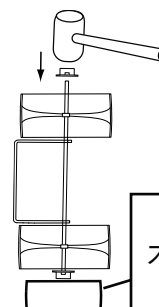
4 ホイールロッド(2)をホイールブラケット(19)に通し、両端にプッシュナット(17)を打ち込んでホイール(3)を固定してください。

次に、図のようにポールとタンクを連結させ、ヘックスボルト(7)できちんと固定してください。ここできちんと固定しないと、ホイールブラケットが外れたり、ポールが倒れる原因となりますのでご注意ください。

重要

警告ラベルが正面に向くようにポールを設置してください。

注意

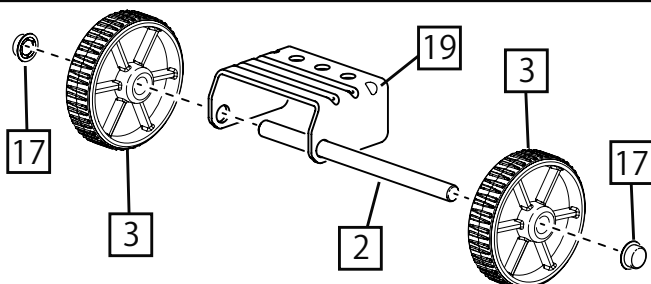
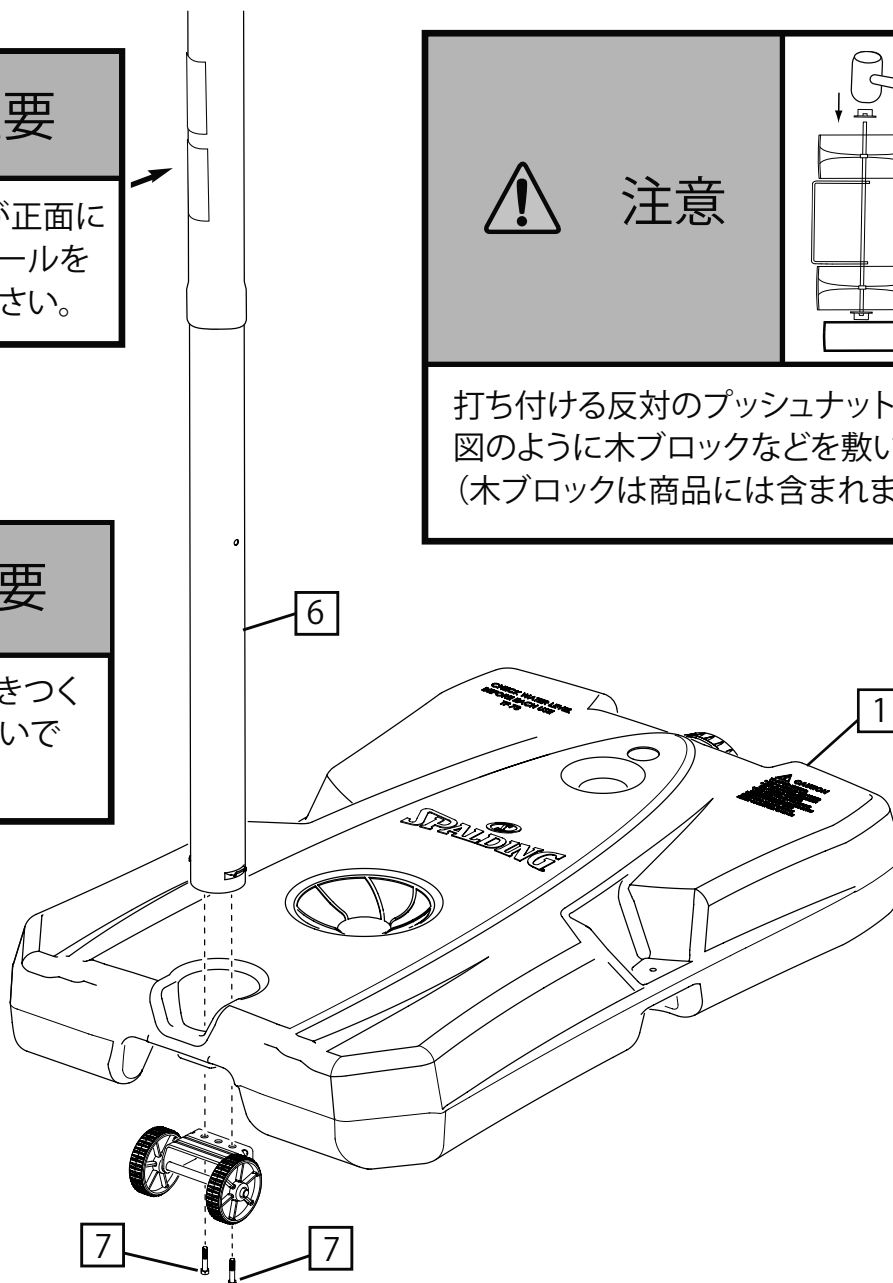


木ブロック

打ち付ける反対のプッシュナットを支えるため、図のように木ブロックなどを敷いてください。(木ブロックは商品には含まれません。)

重要

ボルト等はきつく締めすぎないでください。

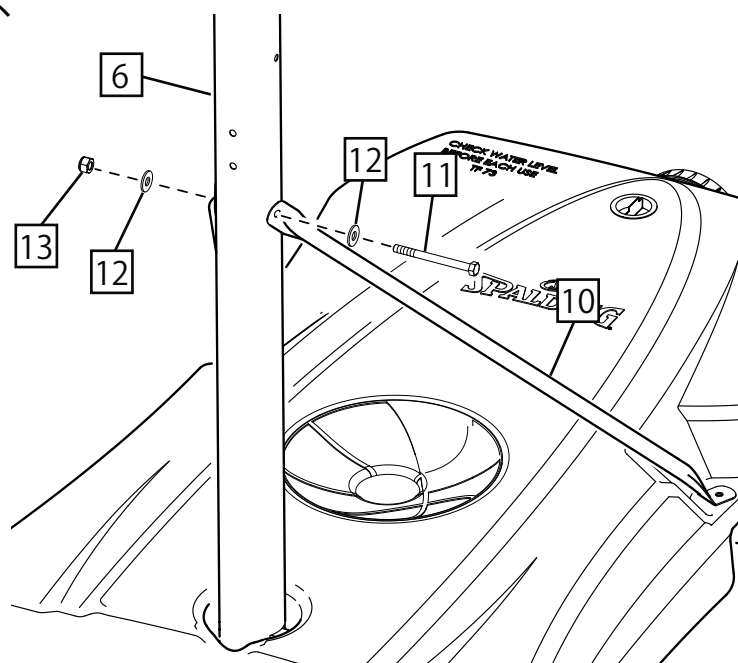
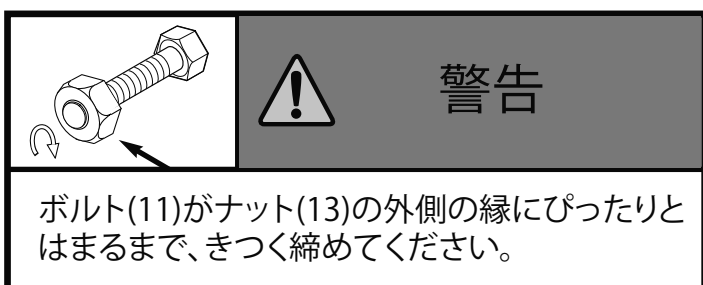


警告

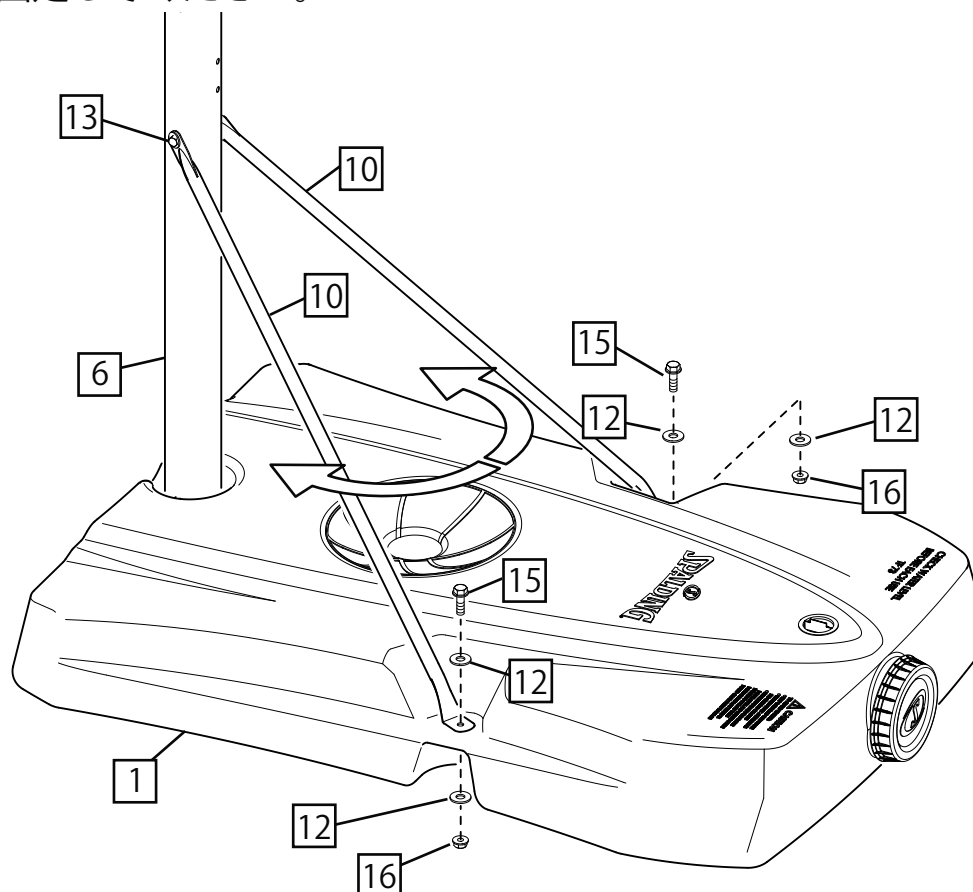


重傷事故や物損事故を引き起こす可能性がありますので、この作業は必ず大人2人で行ってください。

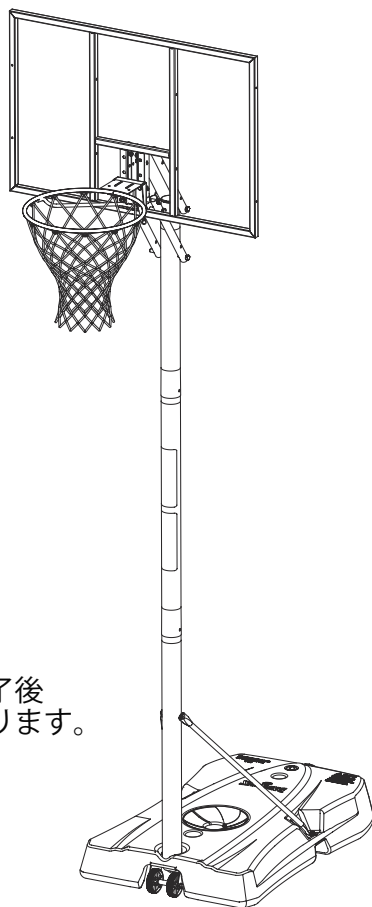
- 5 図のように、タンクストラット(10)を、ボルト(11)、フラットワッシャー(12)、ナット(13)を使用してボトムポール(6)に固定してください。



- 6 図の矢印のように、タンクストラット(10)の端をタンク側の固定位置に合わせてください。その後タンクストラット(10)を、ヘックスボルト(15)、フラットワッシャー(12)、ヘックスフランジナット(16)を使用して、タンク(1)に固定してください。



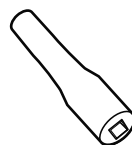
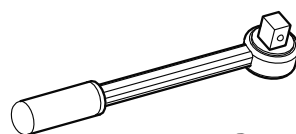
工程2 バックボードの組立



このセクションの終了後
外見はこのようになります。

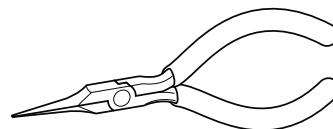
このセクションで必要となる工具

下記サイズのレンチかsocketレンチ

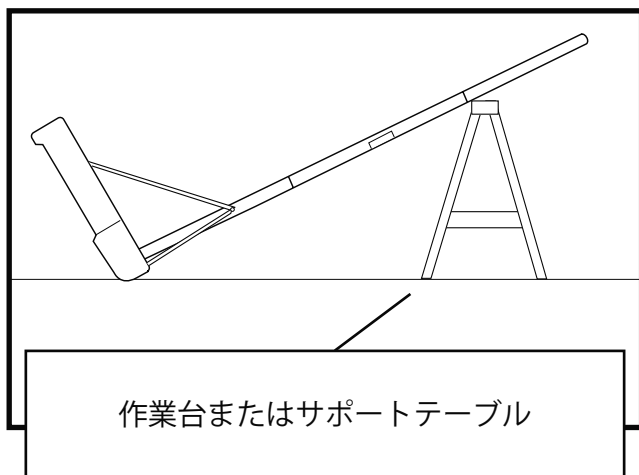


7/16" (約11mm) 1/2" (約12mm) 9/16" (約13mm) 3/4" (約19mm)

ラジオペンチ



① 組立てたポール及びタンクは、作業台で支えます。



作業台またはサポートテーブル

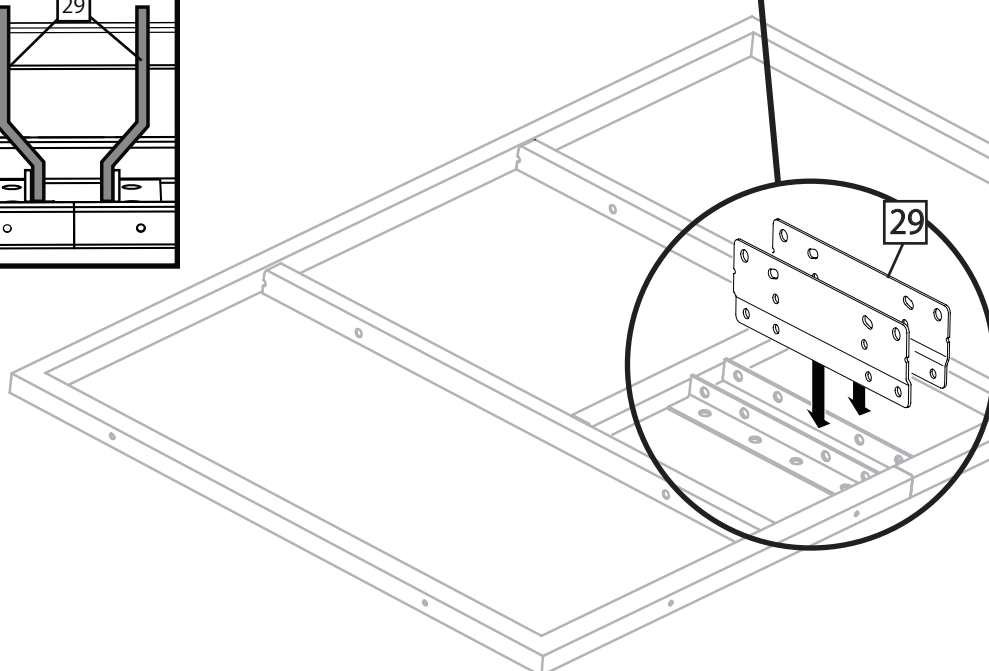
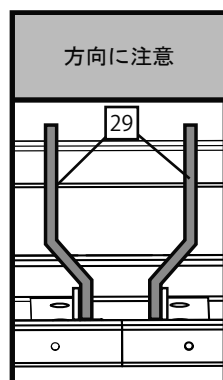
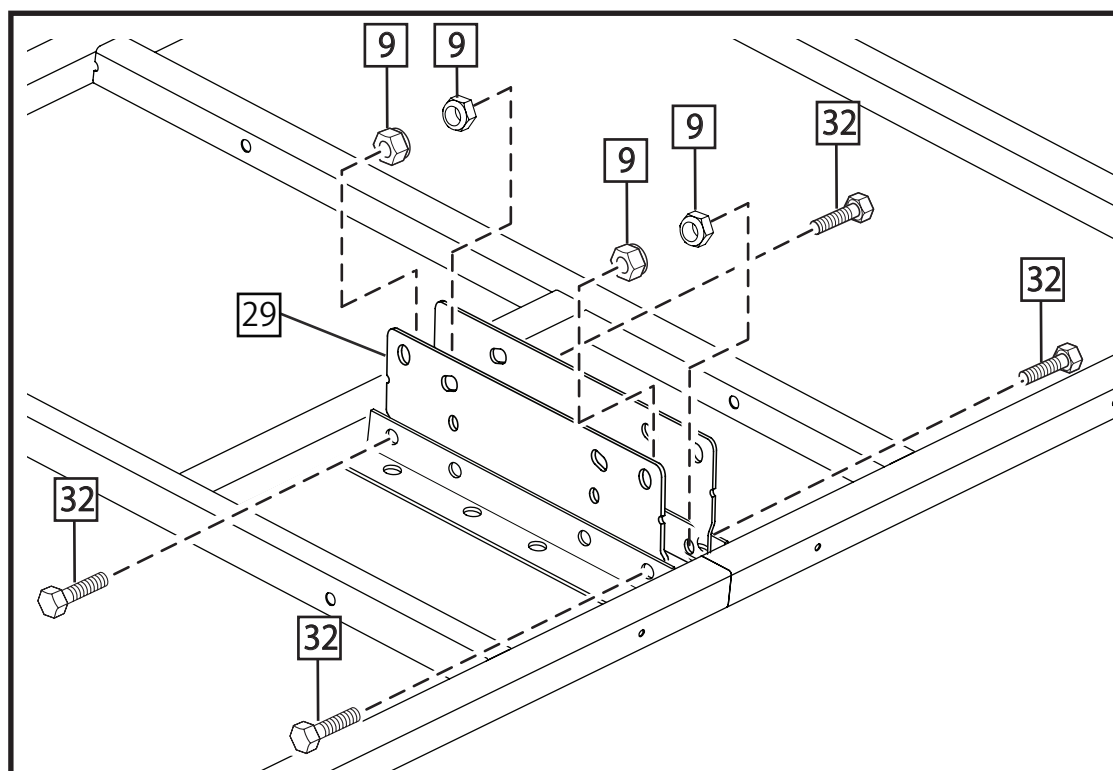


警告

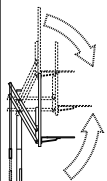
この手順を行うには大人2名以上が必要です。
これらの警告に従わなかった場合、
負傷や事故を引き起こす原因となります。

2

図のように、ボルト(32)およびナット(9)を使用して、バックボード
ブラケット(29)を取り付けます。

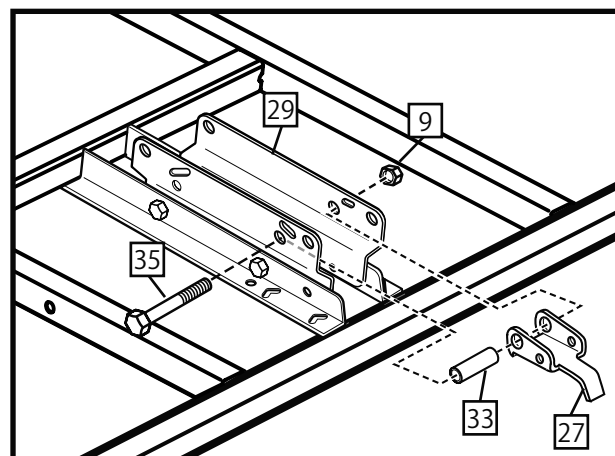


- 3 スペーサー(33)をパウル(27)に取り付けます。図のように、ボルト(35)およびナット(9)を使用してバックボードブラケット(29)に固定します。
スペーサー(33)は、パウル(27)の穴に通して、そのスペーサー(33)の中にボルト(35)を通します。



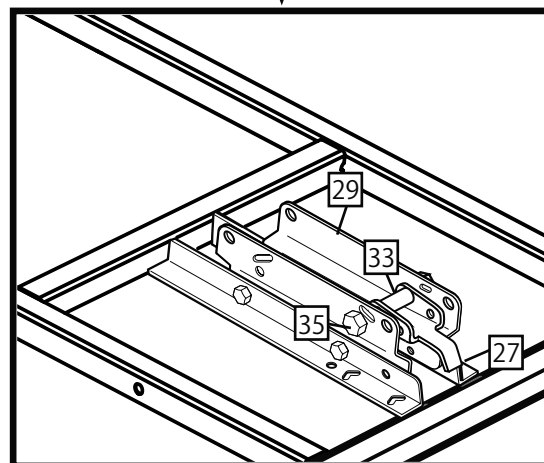
 **重要**

すべてのパーツが適切な位置に取り付けられている必要があります。
イラストにきちんと目を通し、間違った位置にパーツを取り付けないようご注意ください。



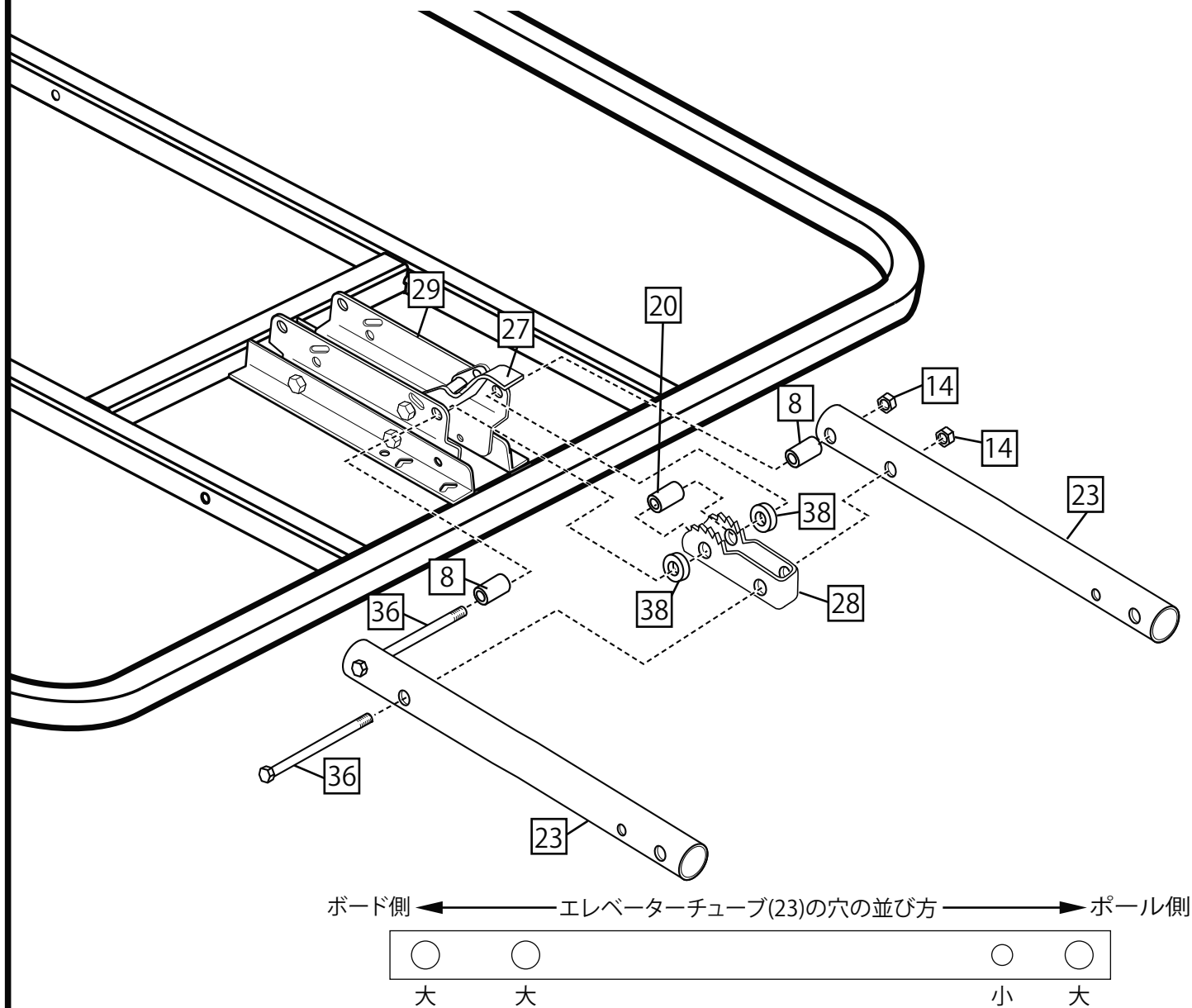
 **重要**

パウル(27)固定の際は締めすぎにご注意ください。
バネが稼動しなくなる恐れがあります。



4

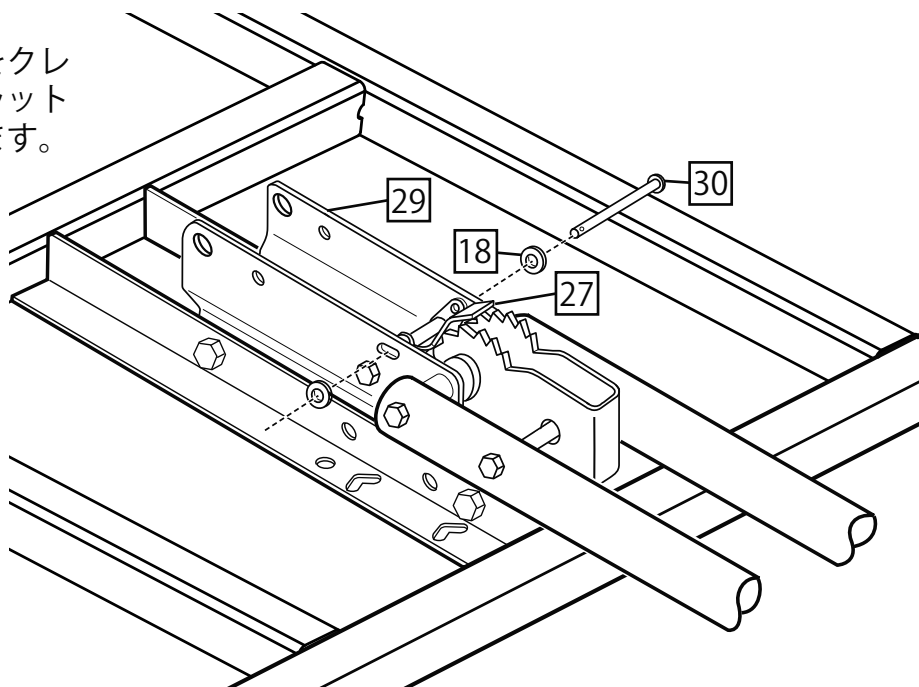
図のようにスペーサー(8 / 20 / 38)、ボルト(36)、ラチェット(28)、およびナット(14)を使用して、エレベーターチューブ(23)をバックボードブラケット(29)に取り付けます。
この際、エレベーターチューブの穴がボード側から、大→大→小→大と並ぶようにしてください。



重要

スペーサーはそれぞれのパーツが適切な位置に収まるためのパーツです。
高さ調節が機能しなくなりますので、ボルトを過度に締めたり、緩めたりしないで下さい。

- 5 図のように、パウル(27)をクレビスピン(30)、およびフラットワッシャー(18)で固定します。



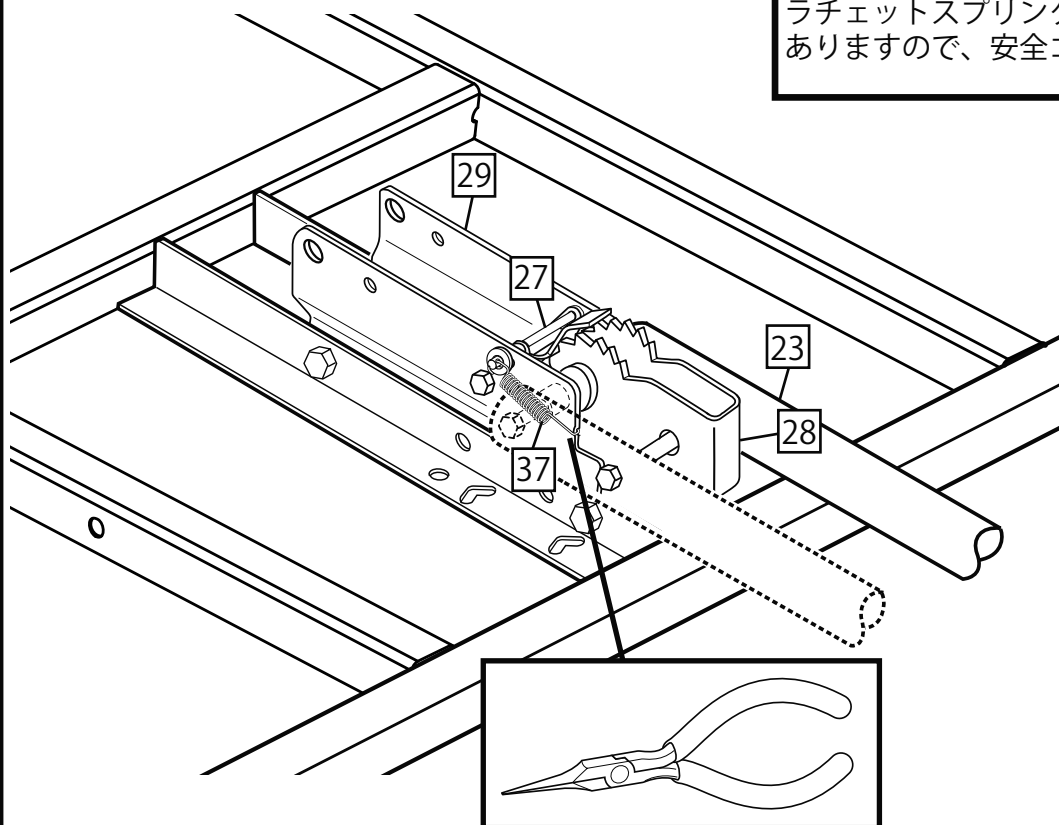
- 6 必要であればラジオペンチを使用し、ラチェットスプリング(37)を設置してください。



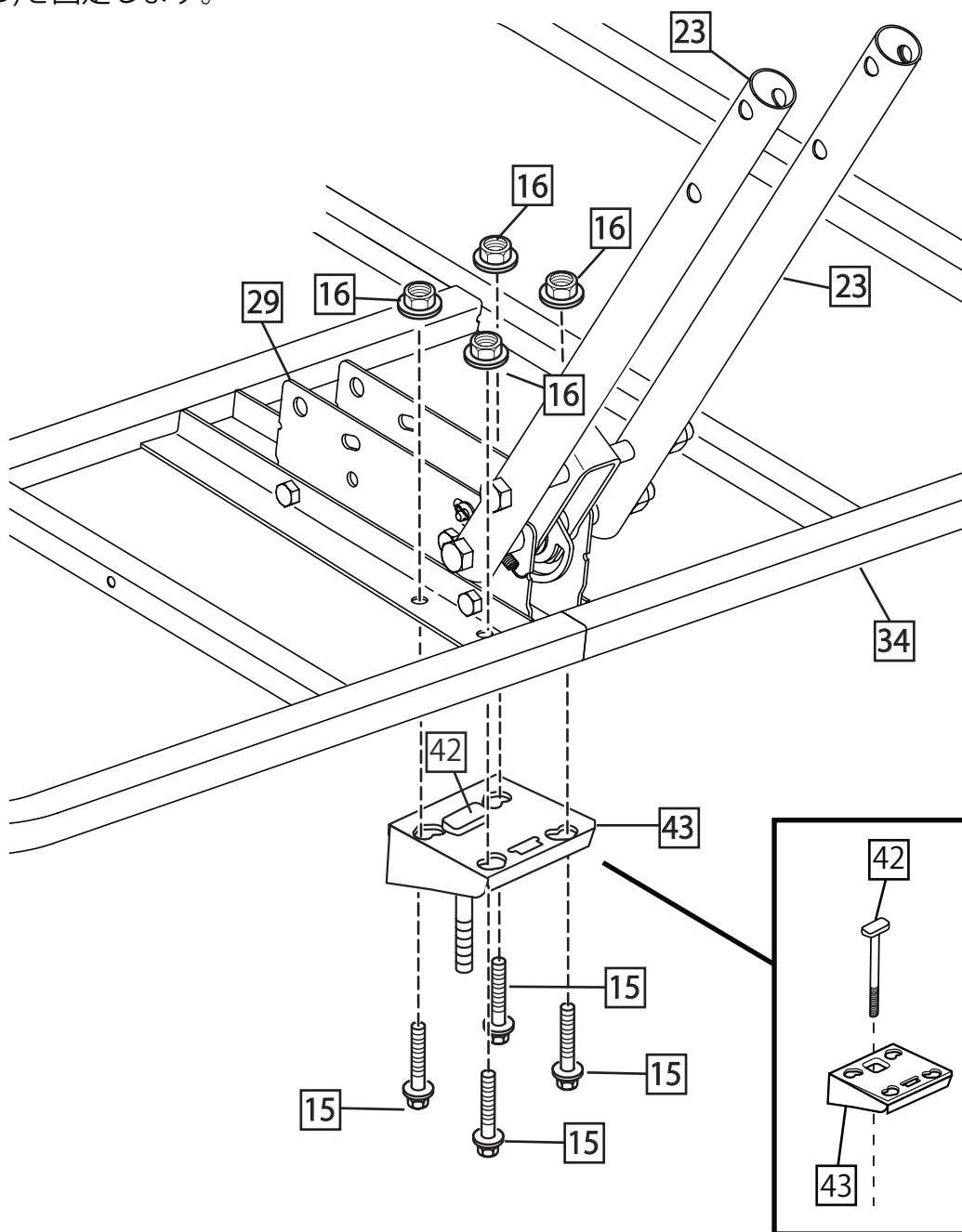


注意

ラチェットスプリングが不意に跳ねることがありますので、安全ゴーグルを着用して下さい。



- 7 T字ボルト(42)をスラムジャムブラケット(43)へ挿入します。
次に図のように、ヘックスフランジボルト(15)とヘックスフランジナット(16)を使用して、バックボード(34)、スラムジャムブラケット(43)、そしてバックボードブラケット(29)を固定します。



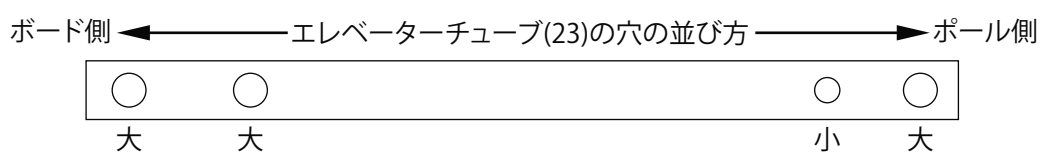
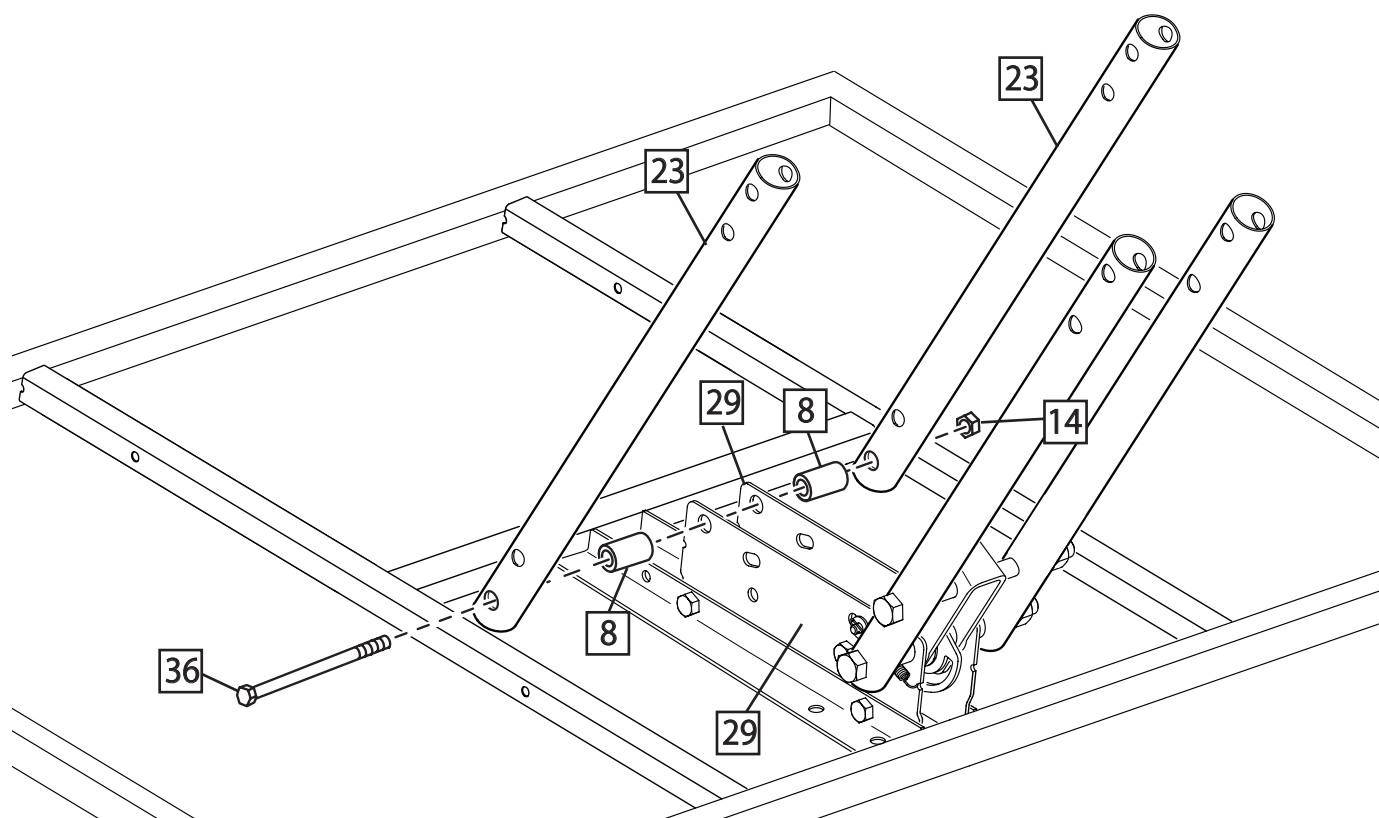
注意



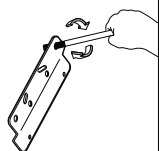
必ず大人2名以上で作業してください。
この注意に従わない場合、負傷や事故を引き起こす可能性があります。

8

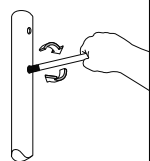
図のようにスペーサー(8)、ボルト(36)およびナット(14)を使用して、エレベーターチューブ(23)をバックボードブラケット(29)に取り付けます。



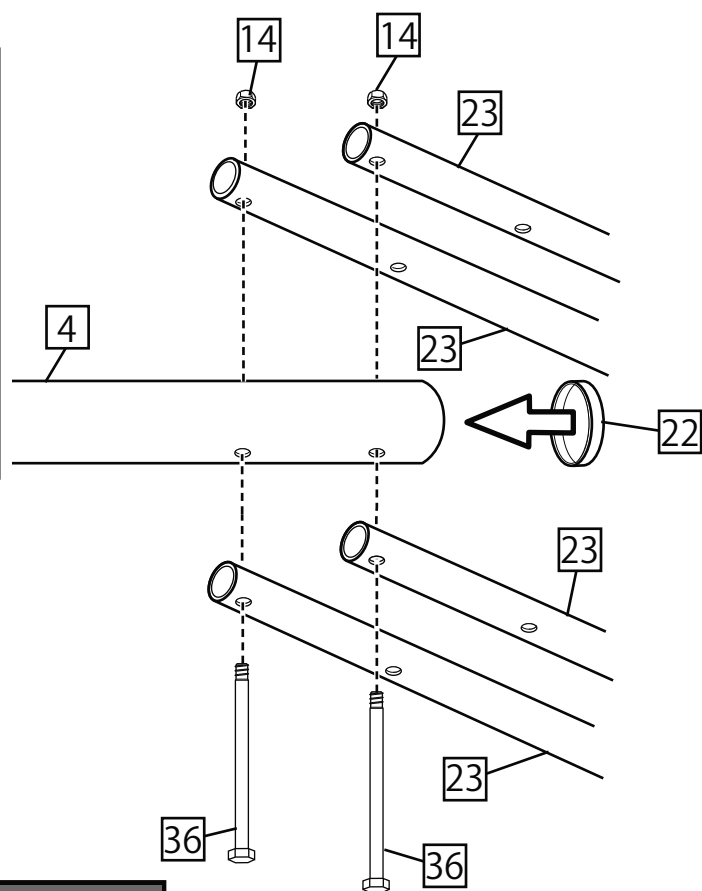
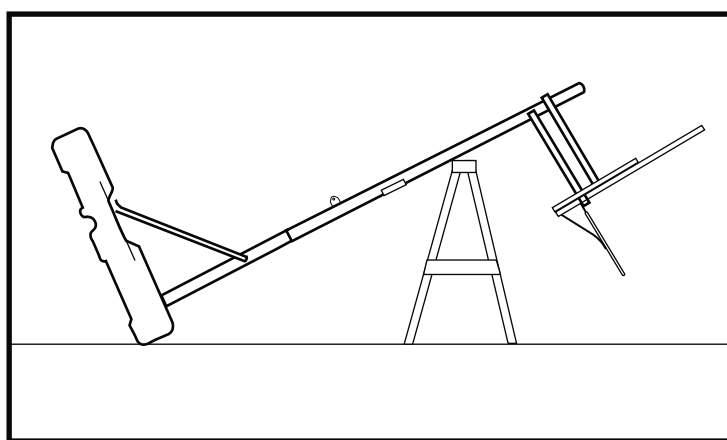
重要



塗装を施しているパーツについては、塗装の厚みでボルトが穴に入りにくい場合がありますので、左図のように、ネジのギザギザの部分だけを穴に通し、上下左右にこねるように回してください。穴の内側の塗装がはがれ、ネジが通りやすくなります。



- 9 作業台を利用してポールを支えます。
図のように、ボルト(36)およびナット(14)を使用して2本のエレベーターチューブ(23)を、
トップポール(4)に取り付けます。
この際、トップポール(4)の穴の位置に注意して取り付けてください。
最後にポールキャップ(22)を取り付けます。

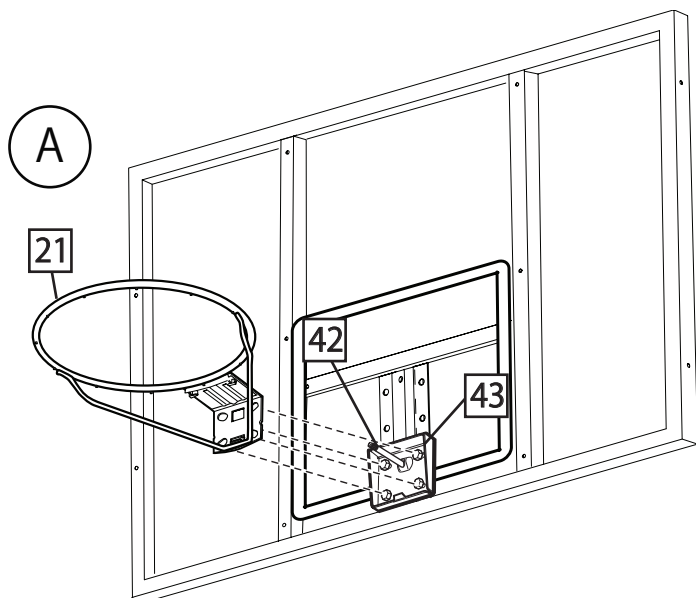


警告

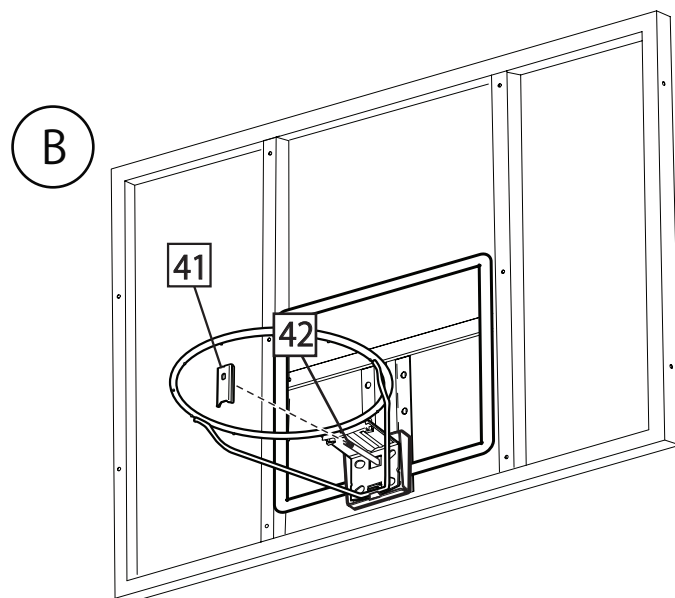


重傷事故や物損事故を引き起こす可能性がありますので、この作業は必ず大人2人で行ってください。

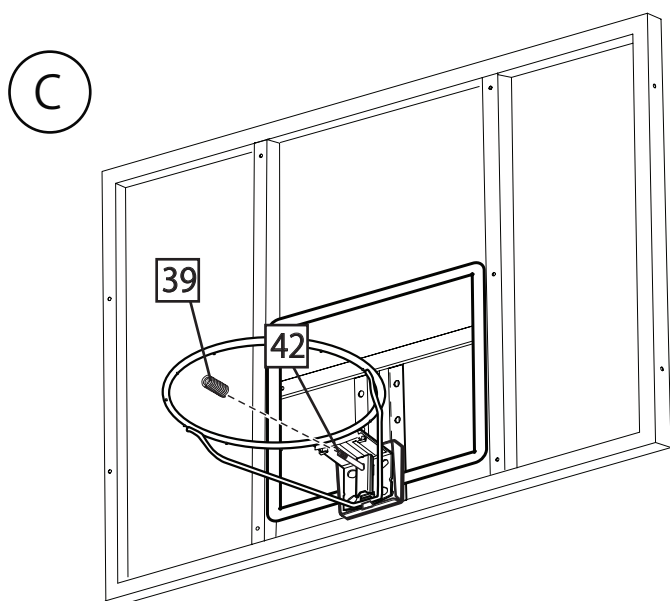
10 図のようにA～Eの順に、ゴールリング(21)を固定してください。



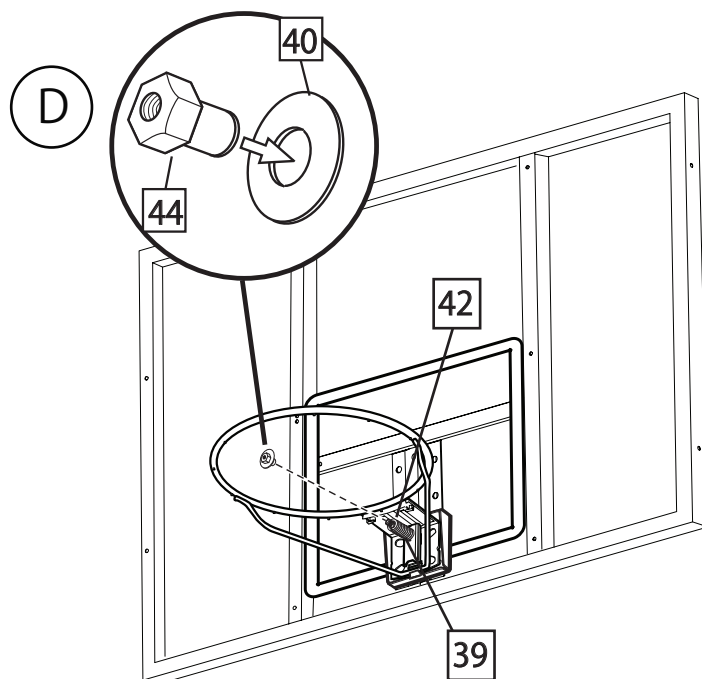
A: リング(21)をスラムジャムブラケット(43)にしっかりと固定してください。この際にT字ボルト(42)をリング(21)の中心についている穴に通してください。



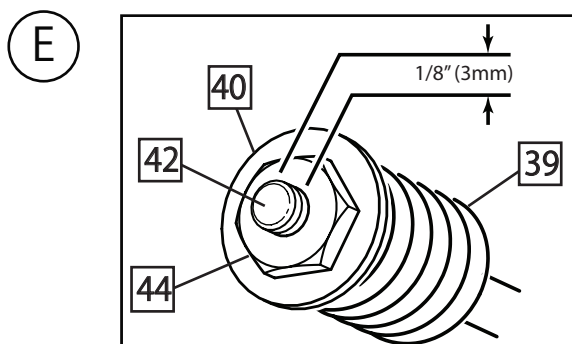
B: スラムジャムリインフォースブラケット(41)の穴にT字ボルト(42)を差し込んでください。



C: スプリング(39)をT字ボルト(42)に差し込んでください。

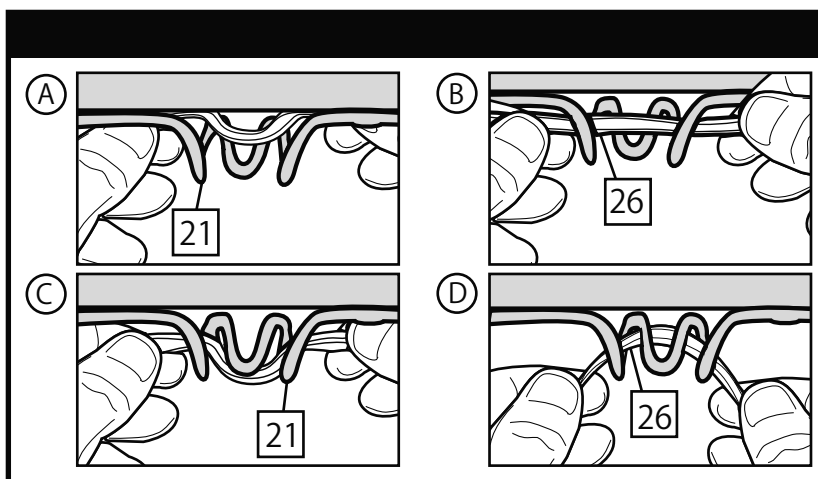


D: スプリング(39)を、スペシャルナット(44)とフラットワッシャー(40)で固定してください。



E: スペシャルナット(44)から、T字ボルト(42)の先端が約3mm出るまで締めてください。

11 図のように、ネット(26)をリング(21)に取り付けます。



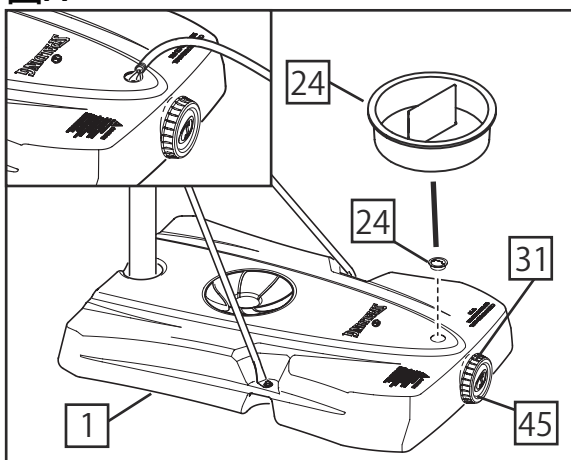
12 タンク(1)に水または砂を詰めゴールを安定させます。
水を入れる時は、図Aのように上面から入れてください。
砂を入れる時は、図Bのように側面から入れてください。
側面は図Cのように、タンク(1)とタンクキャップ(45)の間にガスケット(31)をはさみます。
好きな高さにリングを調整し、高さ調節ラベル(25)をポールの正面に貼ります。



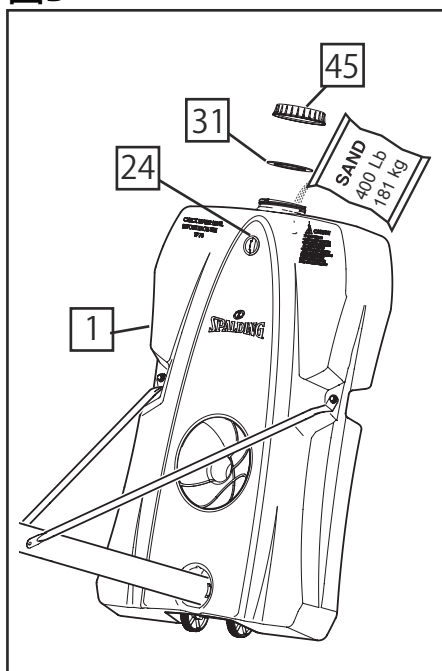
注意

バスケットをはさむ際はタンク側とズレがないように設置してください。うまく取り付けをしないと水漏れの原因になり、転倒の危険につながる恐れがあります。

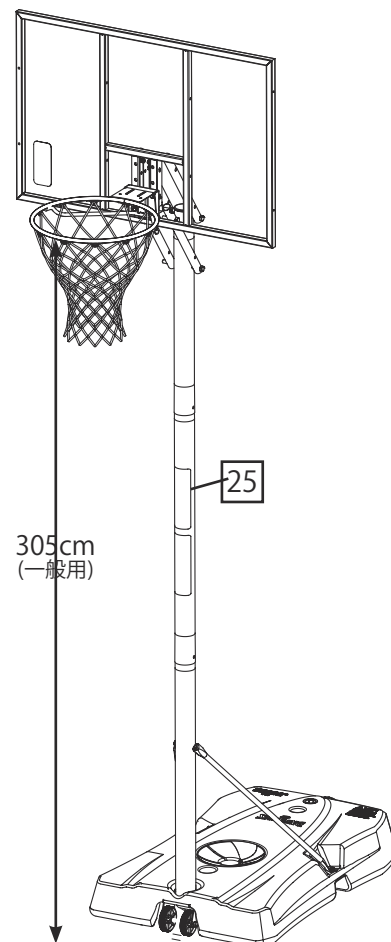
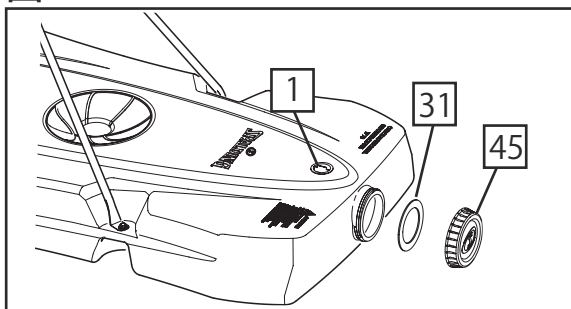
図A



図B



図C



高さの調節方法

高さ調節



ラチェットリフトを使用する
前にお読みください。



注意!

高さ調節をする際には、ほうきの柄の
ような長い棒を使用する必要があります。

高さを調節する際は、カチッと音が鳴り
高さが固定されるまで棒から手を離さない
で下さい。

これらの警告に従わなかった場合、
負傷や事故を引き起こす原因となります。



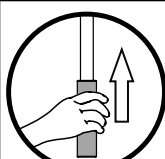
警告

お子さんに高さ調節を
させないようにしてください。

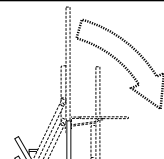


注意

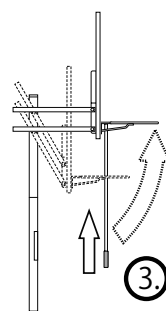
※注意：移動する際は、必ずタンク内の水
または砂を出してから移動してく
ださい。出さずに移動するとタン
クが破損する原因になります。



①



②



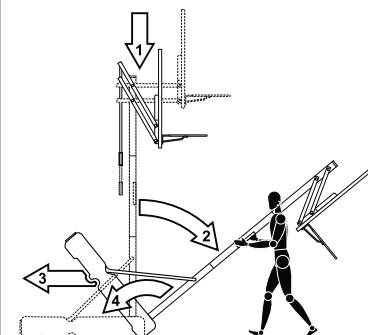
③

ゴールの高さをリセットもしくは再調節するには、

1. リングの根元を棒で押し上げるようにして、ゴールを最高地点の
高さまで上げます。
2. ボード裏にあるパウル(27)を棒で押し上げ、ラチェット(28)の
ギザギザ部から浮かします。そのままゆっくりと棒を下げ、
ゴールが一番低い高さになるまで引き下げます。
3. リングの根元を棒で押し上げるようにして、ゴールを好きな
高さで固定させます。

1. バスケットゴールの高さを
最低位置まで調節します。

バスケットゴールの移動



2. 支柱を支えながら、キャス
ターの車輪が地面に付くま
でバスケットゴールを
前方向に傾けます。
3. バスケットゴールを好きな
位置まで移動させます。
4. 注意してバスケットゴール
を垂直にします。
5. 重りをきちんと設置し、ゴー
ルの安定性を確認します。

保証書

この度はスポルディング製品をご購入頂きありがとうございます。
本製品は1年間の製品保証をお客様にお約束しています。
スポルディングの正規販売店でご購入頂いた製品に関して、ご購入日から1年
の間に製造上不具合が認められた場合には、無償にて補修部品の交換を致します。
但し、交換作業はお客様ご自身で行っていただきますようお願い致します。
※弊社は組み立てサービスを一切行っておりません。

次の場合の部品交換及び送料等は有料となります。

- 取り扱い不注意、誤用、乱用及び改造によって生じた損傷
- 使用中に生じた表面的な損傷（摩耗、擦傷、退色、サビ等）
- 火災、地震、水害、天候及び盗難などの災害による損傷
- その他当社の責任によらない事由で生じたもの

ご購入後1年以上を経過した製品の部品交換及び送料等は有料とさせていただきます
ので、ご了承ください。

この保証を受けるためには、正規販売店での購入証明の提示が必要となりますので、
レシート等、ご購入の証明となるものを大切に保管して下さい。正規販売店
以外での購入製品や購入証明のご提示がない場合には、有償にて修理を承ります。
また本保証は日本国内においてお買い上げ頂いた商品についてのみ有効です。

交換した製品の保証期間は、交換日からではなくお買い上げ頂いた製品の当初の購
入日から起算します。

上記記載事項は製品保証に関する当社の責任のすべてを述べたものであり、当社
は当社製品の使用に関係する間接損害、付随的損害または派生的損害に関して
いかなる責任も負いかねます。

商品名		7A1055JP	
ご購入店：			
ご購入日：			
お客様	氏名		様
	住所		

総輸入販売元

スポルディング・ジャパン株式会社
〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿4-4-6 MARIX恵比寿ビル3階
TEL:03-6408-0451（平日9:30～17:30）

カスタマーセンター

スポルディング・カスタマーセンター
（株式会社ノアロジスティック内）
〒340-0813
埼玉県八潮市木曽根1359
TEL:048-999-1151（平日9:00～17:00）
Eメール:info@spalding.co.jp

保証規約

第1条（定義）

本保証規約（以下、「本規約」という。）において、別段の定義を伴わずに用いられる本条各号の用語の意味は、それぞれ以下の通りとする。

- （１）「当社」とは、ス波尔ディング・ジャパン株式会社をいう。
- （２）「当社製品」とは、当社が販売を取扱う製品をいう。
- （３）「正規品販売店」とは、当社が指定した、当社製品を販売する第三者（法人であると個人であるとを問わない。）をいう。
- （４）「購入者」とは、当社または正規品販売店から、当社製品を購入するすべての者をいう。
- （５）「マニュアル」とは、当社製品を購入した際に交付されるオーナーマニュアルを含む当社製品の取扱い説明書一切（名称を問わない。）をいう。
- （６）「故障」とは、購入者がマニュアルに従い、正しい方法で当社製品を組立てかつ正しい使用方法で当社製品を使用し、保管をしている場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいう。
- （７）「無償交換」とは、当社製品が故障した場合、当社が無償で当社製品の全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供することをいう（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。
- （８）「無償保証」とは、本規約に定める条件により、購入者に対し、当社が無償交換を約束する場合をいい、修理は含まない。
- （９）「有償交換」とは、購入者が費用を負担し、当社が当社製品の全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供することという（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。

第2条（適用範囲）

- 1 本規約は、購入者が、日本国内において、当社または正規品販売店から当社製品を購入した場合に適用される。
- 2 本規約は、購入者が当社製品の購入を申込み、当社または正規品販売店が承諾し、当社製品の売買契約が成立したと同時に、購入者が本規約に同意したものとし、購入者が、本規約に同意しない旨の意思表示をしたときは、本規約に基づく保証を受けることができない。
- 3 本規約とマニュアルとの間において、同一の事項に関し、異なる規定がある場合には、本規約が適用されるものとする。

第3条（無償保証）

- 1 購入者は、当社製品に製造上の故障がある場合に限り、購入日から1年に限り、無償保証の適用を受けることができる。ただし、次の各号に掲げる場合には無償保証の適用を受けることができない。
 - （1）故障の状況を確認するための検査を拒否したとき。
 - （2）当社または正規販売店での購入を証明する書面を提示しないとき。
 - （3）上記（2）の書面が偽造または変造されているとき。
 - （4）購入者が、当社製品を日本国外において使用したとき。
 - （5）当社製品の運送または移動中の、落下または衝撃等を起因して故障または損傷したとき。
 - （6）購入者が使用上の不注意、誤用、乱用または改造等によって故障または損傷したとき。
 - （7）購入者が、当社製品を当社が定める適合する当社製品以外の製品（他社製品のほか、当社の関連会社が販売する製品及び適合しない当社製品を含む。）と組み合わせまたは当社以外の部品を使用したこと等により故障または損傷したとき。
 - （8）使用中に通常生じる自然摩耗または自然劣化により損傷が生じたとき。
 - （9）火災、地震、落雷、風水害その他の天変地異または盗難等の人災により故障または損傷したとき（荒天、強風時に当社製品が転倒し、または飛行物が衝突をした場合等を含む。）。
 - （10）購入者がマニュアル記載の警告を遵守せず、故障または損傷が生じたとき。
 - （11）前各号に掲げる場合の他、故障の原因が購入者の使用方法または保管方法にあると認められるとき。
- 2 前項の保証期間を経過したときまたは前項各号の場合に当たり無償保証の適用を受けることができない場合には、購入者は有償交換のみをすることができ、有償での修理を依頼することはできない。ただし、購入者が有償交換を希望しない場合であっても、当社において当社製品を預かっている場合において、当社製品の返還等の送料その他にかかる実費については購入者が負担するものとする。

第4条（交換）

本規約による交換は、次の各号に掲げる方法による。

- （1）当社製品の故障が疑われるときは、マニュアル記載のカスタマーセンターに対し、連絡をするものとし、当社に対し当社製品を発送してはならな

い。かかる場合における送料は、返送費用を含め、購入者の負担とする。
なお、購入者が受領を拒否した場合においては、3か月間の保管期間の経過をもって、当社製品の所有権は当社に移転し、当社が処分もしくは第三者へ譲渡できるものとする。この場合において、当社は、当社製品の保管に要した費用及び処分に要した費用を、購入者に対し、請求することができる。

- (2) 当社製品の交換は、当社の判断により、当社製品の全部または一部（部品を含む。）の交換をするための当社製品の全部または一部を提供することという（なお、部品等の交換作業は購入者本人が行うものとする。）。
- (3) 交換した旧製品または部品等については、購入者において廃棄等の処分を行う。
- (4) 交換をした当社製品の保証期間は、交換をした日を基準とせず、当初購入日から起算するものとする。

第5条（損害賠償及び免責事項）

- 1 当社が当社製品に関連して損害賠償責任を負う場合、当社の故意または重大な過失による場合を除き、当社製品に関する債務不履行又は不法行為に基づく損害賠償の責任は、購入者の当社製品の購入金額を限度とする。
- 2 購入した当社製品に関し、購入時に発見することが不可能な製造上の故障があった場合には、本規約にかかわらず、故障を発見した日から1年に限り、無償で故障のない製品若しくは同等品との全部または一部（部品を含む。）を交換するための当社製品の全部または一部を提供するものとし、当該故障に基づく損害賠償義務を負わないものとする。

第6条（反社会的勢力の排除）

購入者が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条2号に定義される暴力団、同法同条6号に定義される暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、もしくはその関係者、不法収益・犯罪収益等に関連する犯罪行為者、又は総会屋その他反社会的勢力（以下、併せて「反社会的勢力」という。）であることが判明したときは、当社はかかる事由判明したときからいつでも、何らの催告を要することなく、本規約を適用しない。

第7条（規約の変更）

購入者は、本規約が、事前の書面による通知なく、変更される場合があることを承諾する。なお、当社は、本規約を変更した場合には、当社ホームページ

上において変更後の規約を掲載する。

第8条（準拠法及び裁判管轄）

本規約は、日本法に準拠し、本規約に関連して生じた一切の紛争については、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

発行日 2020年1月22日